

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課
----	-----

係名	工務係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県営)急傾斜地崩壊対策事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、鹿児島県と連携して土石流防止対策を行い、安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な施策内容	・急傾斜地対策崩壊対策工事 古仁屋13地区, 瀬相1地区, 篠川4地区, 西古見地区		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	3	(単位:千円)	款	14	項	6	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	1	142 (県営)急傾斜地崩壊対策事業負担金				12,550		(一般財源)				12,550					
		計				12,550		計				12,550					

【評価】

●鹿児島県と連携し傾斜地危険個所の土石流防止対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(県営)海岸事業		
施策の目的	大規模な自然災害から町民の生命・財産を守るため、鹿児島県と連携して海岸高潮対策等を行い、安全安心な住環境に寄与する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高潮対策事業(網野子海岸) ・海岸浸食対策事業(嘉徳海岸)侵 		

【経費内訳】

款	8	項	3	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	6	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	1	141 (県営)海岸事業負担金				16,650		(一般財源)				16,650					
		計				16,650		計				16,650					

【評価】

●鹿児島県と連携し海岸危険個所の対策を行ったことにより、地域住民の生命、財産の安定に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課
----	-----

係名	森林土木係
----	-------

会計区分		会計名	
事業名	・予防治山事業 ・海岸防災林造成事業		
施策の目的	治山は、保安林を守り育てることによって、山崩れなどの山地災害から住民の生命・財産を守るため、鹿児島県と連携を協力し事業の推進を目的としています。		
具体的な施策内容	・予防治山事業 古志 中田ノニ 山腹工 ・海岸防災林造成事業 於齊 勢里 防波堤		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
			費目名	金額				費目名	
			必要経費なし						
			計	0			計		0

【評価】

●山地災害危険箇所の対策を行ったことにより山地災害から住民の生命・財産の安定を寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	防災行政無線戸別受信機整備事業		
施策の目的	災害発生時には住民に対して、迅速かつ確実に情報を伝達することが重要であることから、戸別受信機を全戸に配備し、情報伝達体制の充実強化を図ることを目的とする。		
具体的な施策内容	防災行政無線戸別受信機の全戸配備を行うために必要な実施設計(電波伝搬調査・現地調査)の業務委託を行った。		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	30	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	32	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	298	防災行政無線戸別受信機整備事業 実施設計業務委託				4,378	001	防災行政無線戸別受信機整備事業補助金				2,626					
								(一般財源)				1,752					
		計				4,378		計				4,378					

【評価】

●防災行政無線戸別受信機整備事業は令和3年度から令和5年度の3カ年計画としている。本実施設計委託業務が完了したことから、今後の全戸配備に向けた事業が円滑に推進できるように努めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	世界自然遺産せとうち町対策室
----	-------	----	----------------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	世界自然遺産登録推進		
施策の目的	国・県及び関係機関団体、奄美大島関係5市町村等と連携を図り、「世界自然遺産登録」に向けた様々な取組を行う。		
具体的な施策内容	<p>* 国・県及び関係機関団体、奄美大島関係5市町村等と連携を図り、世界自然遺産登録に向け下記のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども世界自然遺産博士講座の開催(年8回) ・大人の世界自然遺産講座の開催(年2回) ※コロナにより中止 ・世界自然遺産せとうち町推進委員会の開催(年2回) ・町広報誌・ラジオ等による情報発信と普及啓発及び気運の醸成 ・町行事(町4大イベント)開催時における情報発信と普及啓発及び気運の醸成 ・啓発のぼり及び看板(町役場・せとうち海の駅)の設置 ・自然保護パトロール(年間)及び希少野生動植物夜間パトロールの実施(9月・3月) ・外来種パトロール及び駆除・啓発 ・奄美大島5市町村連携による「奄美大島行動計画」の推進 ・盗掘・盗採防止センサーカメラ設置、パトロール ・国や県、瀬戸内建設業会と連携した外来種駆除の実施 ・各種関係機関団体会合への出席 ・持続可能な自然環境形成事業(外来種分布調査・駆除等)の実施 ・世界遺産センター実施設計、運営計画等への参画 <p style="text-align: right;">0-1716を詰めて!!</p>		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	15	(単位:千円)	款	15	項	2	目	1	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額					
7		報償費				134	1	希少野生動植物保護事業交付金				853					
10		需用費				43											
13		使用料及び賃借料				16		(一般財源)				5,915					
18		負担金、補助及び交付金				6,575											
		計				6,768		計				6,768					

【評価】

●新型コロナウイルスの影響により延期となっていた、第44回世界遺産委員会が7月16日～31日(20日を除く)間にオンラインで開催されることが決定した。
 また、5/10に発表されたIUCNからの評価結果では、世界遺産一覧表への「記載」が適当と勧告されました。
 今夏の登録へ向け、勧告時の課題対策に早急に取り組み、引き続き、国・県及び関係機関団体、奄美大島5市町村と連携を図りながら、世界自然遺産登録前・後に向け住民の関心と理解の向上、気運の醸成を図って参りたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	リーフチェック委託料		
施策の目的	サンゴ生態系や生息する生物の変化を効率的に把握するため、モニタリング調査を継続的に実施して海域における環境保護の指針づくりとする。 【サンゴ重点保護海域である安脚場海域の詳細なモニタリング調査を実施】		
具体的な施策内容	今回で20年連続、20回目のリーフチェックを瀬戸内町海を守る会へ委託して実施した。調査地点は加計呂麻島安脚場沖の約200mに広がる礁斜面。水深5mと水深10m地点にそれぞれ100mの測線を設定し、測線におけるサンゴの被度や魚類指標種の、無脊椎生物の数など指定された項目について潜水モニタリング調査を行った。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
12	62	委託料				139				一般財源				139			
計						139			計						139		

【評価】

定期的・継続的にオニヒトテの駆除・モニタリングを実施することで、その海域のサンゴ礁を保全することができ、また保全されたサンゴがサンゴ幼生供給源となりサンゴの早期回復につながった。
今後も事業を継続し、サンゴ保全及び突発的な状況変化の把握に努めたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	サンゴ礁保全対策事業(奄振)		
施策の目的	本町のサンゴ礁は、サンゴを食害とするオニヒトデの大量発生による重大な危機に接している。残り少ないサンゴ礁を保全する為、定期的且つ継続的にオニヒトデ及びシロレイシガイダマシ貝の駆除とモニタリング調査を実施する必要がある。		
具体的な施策内容	<p>《駆除作業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安脚場海域…駆除日数27日、オニヒトデ駆除数2匹・レイシガイ4,394個 ・デリキョンマ海域…駆除日数5日、オニヒトデ駆除数0匹・レイシガイ819個 <p style="text-align: right;">合計 オニヒトデ2匹、レイシガイ5,213個</p> <p>《モニタリング》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安脚場海域…サンゴ被度60%、前年度と比べ、被度の上昇した。 ・黒崎海域…サンゴ被度25%、前年度と比べ、被度の変化はなかった。 ・実区海域…サンゴ被度60%、被度の変化はないが、サンゴが大きくなっている。 ・デリキョンマ海域…サンゴ被度25%、前年度より、若干ではあるが被度が下がっていて、浅瀬のサンゴが台風で数カ所つぶれている。 		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2	68	委託料				4,276	5	国庫支出金				2,138					
							5	県支出金				712					
								一般財源				1,426					
計						4,276	計						4,276				

【評価】

《駆除作業》

- ・安脚場海域…駆除日数27日、オニヒトデ駆除数2匹・レイシガイ4,394個
 - ・デリキョンマ海域…駆除日数5日、オニヒトデ駆除数0匹・レイシガイ819個
- 合計 オニヒトデ2匹、レイシガイ5,213個

《モニタリング》

- ・安脚場海域…サンゴ被度60%、前年度と比べ、被度が増加した。
- ・黒崎海域…サンゴ被度25%、前年度と比べると、被度の変化はなかった。
- ・実区海域…サンゴ被度60%、前年度よりサンゴが大きくなっている。
- ・デリキョンマ海域…サンゴ被度25%、浅瀬のサンゴが台風で数カ所つぶれている。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	温室効果ガスの排出量の削減について		
施策の目的	2018年度に策定した「瀬戸内町地球温暖化対策実行計画」の取り組み目標の実施状況を確認・検証し、引き続き温室効果ガスの排出量の削減に努める。		
具体的な施策内容	海洋資源を活用した温暖化対策として近年世界的に注目されている藻場造成の実証実験について、官民連携による取組を行った。 藻場造成実証実験箇所(須手、清水、嘉鉄、蘇刈、三浦)		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
	節	細節	費目名	金額		細節	費目名		
			必要経費なし						
			計	0			計		0

【評価】

●藻場の繁殖が認められれば、藻場の再生に適した場所を大島海峡内で調査を行い、エリア拡大に努めていきたい。
また、菅首相が国会における所信表明演説において宣言した「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする(カーボンニュートラル宣言、脱炭素社会の実現)」へ向けた取組を、今後、積極的に進めていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分		会計名	
事業名	企業立地等促進助成事業		
施策の目的	企業に対し、特に必要と認められる助成措置及び便宜供与を講ずることにより、企業の育成及び誘致を促進し、もって本町の産業の振興と雇用の増大を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業に供する新たな用地を取得し又は賃貸借し、当該用地の取得又は賃貸借後2年以内に操業を開始する。 ・企業の設備投資額が2,000万円以上であること。 ・企業の設置に伴って増加する新規地元雇用者の数が、当該企業の操業開始後1年以内において3人以上であること。 ・企業の誘致について、町と直接、立地協定を締結し、当該協定に定める義務等が履行されていること。 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
		計		0		計			0

【評価】

●昨年度は企業立地等促進として1件を目標としていたが実績はなかった。そこで、今年度は、本町に企業を誘致するため、また、町内の事業所が事業を新設・拡大しやすいよう、瀬戸内町商工会と協議し、瀬戸内町企業立地等促進条例の見直しを図りながら、よりよい補助金となるよう取り組んでいく予定である。さらに、押印を無くし、申請書類等の簡略化も図っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	起業家支援補助金交付事業(若者新規雇用含む)		
施策の目的	企業の育成及び誘致を促進するため、町内で新たに起業する者に対し、事業の経費の一部を助成する。本町の地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を図ることを目的としている。また、町内において新たに35歳未満の若者を正規雇用した事業所を支援する。		
具体的な施策内容	起業家支援助成(補助率は50%、補助限度額50万円) ・店舗、工場等の建設費、取得費及び改修費・店舗、駐車場等の賃借料(最高6か月分)・広告宣伝費(ホームページ作成費含む)・起業に必要な設備費等を助成する。 若者新規雇用助成(最高3名まで) ・起業家支援事業で雇用した者には20万円、企業立地等促進事業で雇用した者には45万円		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	002	116_起業家支援助成				1,500			(一般財源)					2,800			
18	002	117_若者新規雇用助成				1,300											
計						2,800			計						2,800		

【評価】

●昨年度は起業家支援として3件、若者新規雇用として3名を目標としていたが、それぞれ3件・4名と目標を達成することが出来た。しかし、瀬戸内町商工会のほうに町内事業所から、町の起業家支援事業が若者新規雇用を必要条件としていることに対し、条件緩和出来ないか相談が来ていた。

そこで、今年度は、起業を目指す者が新たに事業を起こしやすいよう、また、既存の事業所が事業を拡大しやすいよう、瀬戸内町商工会と協議し、瀬戸内町起業家支援補助金交付要綱の見直しを図りながら、よりよい補助金となるよう取り組んでいく予定である。さらに、押印を無くし、申請書類等の簡略化も図っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	コワーキングスペース「瀬戸内ITBASE」運営事業		
施策の目的	ITで地域の活力を取り戻し、産業創出・人財育成の拠点になることを目指す。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペース「瀬戸内ITBASE」の運営に関し、契約書を締結(H30.11.1) ・「瀬戸内ITBASE」での企業及び起業予定者への会費制によるスペース提供 ・「瀬戸内ITBASE」でのIT及びクリエイティブ業務の受託事業 ・「瀬戸内ITBASE」を拠点とした産業創出・地域交流・人財育成 		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
11	001	002_電話料				91			(一般財源)							971	
13		032_空き店舗使用料				880											
		計				971			計							971	

【評価】

●昨年度に「瀬戸内ITBASE」の拠点がせとうち物産館2階に移転された。コワーキングスペース「瀬戸内ITBASE」の運営に係る契約が今年度で3年経過することから、本町での経費負担を解除することとする。企業の進出や誘致等に関しては、引き続き、地域活性化包括連携協定において協力していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	会計名
事業名	【廃校活用の推進】 ・農山漁村振興交付金事業(旧久慈小中学校活用)
施策の目的	旧久慈小中学校の活用に向け、地域が抱える課題解決を図り、将来にわたって自立的発展を成し遂げていくため、本地域独自の自然景観・文化、農林水産物や水産加工品等、様々な地域資源を十分に活用する。また、農業体験型・滞在型観光メニューの造成や民泊を含む宿泊業者と連携しながら、交流人口・滞在人口の増加を図る。
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通過型観光から滞在型観光への転換で、観光客の滞在期間の増につなげる。 ・新たな産業の誘致・起業支援として、旧久慈小中学校の校舎の一部を改修し、ワーケーション施設を整備する。 ・本地域でとれた野菜や果物、魚を素材とした料理、本地域で作られた魚醤で調理された料理を提供する。 ・地域の魅力を積極的に情報発信として、本地域の宿泊施設や食事処、体験プログラムを紹介する。 ・循環型農業を実現し、地産地消カフェを整備する。

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
		必要経費なし							
		計	0			計			0

【評価】

●令和3年度の進捗状況等を踏まえ、令和4年度はワークショップを2回、協議会を3回ほど開催し、事業全体の進捗確認と、より具体的に計画の深化を図っていく。また、全体事業計画が誰にでも見やすくわかりやすく、イメージしやすいようにするため、イラストを作成する。宿泊施設確保に向けては、具体的に設計及び建設に取り組む。また、運用方法について、収支の考え方や管理体制などを検討する。宿泊施設のオンライン予約や本地域の魅力発信のため、情報発信の仕組み作りも行っていく。魚醤づくりのための施設整備を行うため、具体的に設計及び建設に取り組む。資金をクラウドファンディングで集められないか検討する。本地域は、幕末から明治期の日本の近代化を支えた歴史的な施設や戦跡などが数多く残されているため、これら施設を観光コンテンツとして活用することを検討する。また、感染症対策をしっかりと考慮した上で、実際に戦跡巡りツアーを実施し、観光コンテンツとして確立を目指す。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【農地集積について】 農地中間管理事業		
施策の目的	農地中間管理事業を通じて、農地の貸借をおこない、農地の集積・集約化、農業経営の規模拡大、新規参入等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性の向上を図る。		
具体的な施策内容	(1)農地の貸し借りに関する相談等窓口 (2)農用地等の借受・貸付等の推進 (3)農用地利用配分計画案の作成 (4)農用地等の利用状況の把握、契約等の解除、農用地等の一時貸付		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	6	(単位:千円)	款	20	項	4	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
1		報酬				1,158	1	農地中間管理事業委託金				1,800					
3		職員手当				74											
4		共済費				240											
8		旅費				42		(一般財源)				49					
10		需用費				316											
11		役務費				19											
計						1,849	計						1,849				

【評価】

- 農地借受面積 4.3ha (阿木名6,217㎡, 嘉鉄3,247㎡, 蘇刈797㎡, 網野子8,263㎡, 節子2,854㎡, 久根津3,010㎡, 久慈4,083㎡, 請阿室15,115㎡)
- 農地転貸面積 4.3ha, 54筆

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業1】 特殊病害虫対策事業		
施策の目的	奄美群島において、農業生産に重大な被害を与える恐れのある、ミバエ類及びカンキツグリーンング病等特殊病害虫に対し、再侵入警戒または根絶、被害軽減のための防除対策を実施する。		
具体的な施策内容	①ウリミバエ等調査事業(トラップ調査、果実調査) ②カンキツグリーンング病緊急対策事業(サンプリング調査) ③カンキツ類及びゲッキツ類を対象に薬剤散布による媒介虫の防除 ④アフリカマイマイの発生調査		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	3	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
8		旅費				77	1	特殊病害虫対策事業委託金				3,249					
10		需用費				1,048											
12		委託料				2,345											
13		使用料及び賃借料				333		(一般財源)				554					
		計				3,803		計				3,803					

【評価】

●農作物に重要な影響を与える特殊病害虫の侵入防止対策として、定期的なトラップ調査や寄主果実調査の実施や防除活動に努めた。また、ミカンコミバエの誘殺時には初動対応を迅速に行うことで、発生拡大を防止することができた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名							
事業名	【儲かる農業2】 農業創出緊急支援事業(条件整備事業)								
施策の目的	本町では施設パッションフルーツを重点振興品目として位置づけており、農業研修生及び新規就農者の経営品目の柱となっている。また、施設化によって品質の向上と安定生産が可能となり、収益性の高い農業の展開が図られてきている。								
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ●営農用ハウス、(KPHN型 2連×7棟 3,360㎡)、付帯施設(果樹棚、灌水施設) ●事業実施主体:第2本島地区パッション生産組合(4戸) ●実施地区:嘉鉄、節子、阿鉄 								
【経費内訳】									
款 6	項 1	目 7	事業 1	(単位:千円)	款 15	項 2	目 30	節 1	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
18		補助金	61,489		1	農業創出緊急支援事業補助金	54,816		
						(一般財源)	6,673		
計			61,489		計			61,489	

【評価】

●営農用ハウスを整備することにより、新規就農者及び担い手農家の規模拡大、経営基盤の強化が図られた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業3】 鳥獣被害対策実践事業(整備事業)		
施策の目的	鳥獣に関する被害対策を検討し,効果的な防護柵・捕獲ワナの設置を推進すると共に捕獲従事者を確保する。また,鳥獣被害に対する普及啓発を図り住民参加型の野生鳥獣の住みづらい環境整備を図る。		
具体的な施策内容	●イノシシ侵入防止柵(金網柵)4,700m 嘉鉄(6戸,880m)蘇刈(1戸,80m)久根津(1戸,280m)阿鉄(1戸,140m)久慈(3戸,880m) 古志(1戸,240m)西古見(1戸,160m)俵(1戸,260m)於齊(1戸,300m)諸鈍(1戸,700m) 徳浜(1戸,220m)生間(1戸,400m)野見山(1戸,160m)野見山(1戸,160m)		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	15	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		節	細節	費目名				金額			
15	19	鳥獣被害対策侵入防止柵資材費				7,953		13		鳥獣被害対策実践事業補助金				7,500			
										(一般財源)				453			
計						7,953		計						7,953			

【評価】

●イノシシ侵入防護柵(金網柵)の農家による自力施工(設置)により,イノシシの侵入防止が図られ農作物被害の軽減が図られた。しかし,本事業においては,県からの配分(m数)に限りがあるため要望があった全てを賄うことができない。このため,今後も県へ対し継続的に要望を行っていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業4】鳥獣被害対策実践事業(推進事業)		
施策の目的	鳥獣に関する被害対策を検討し、効果的な防護柵・捕獲ワナの設置を推進すると共に捕獲従事者を確保する。また、鳥獣被害に対する普及啓発を図り住民参加型の野生鳥獣の住みづらい環境整備を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ●被害防止活動の推進 ・イノシン用箱ワナ11基, ICTセンサー機器10基, その他消耗品 ・被害状況調査, 生育環境調査等 		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	15	事業	2	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
18		鳥獣被害対策実践事業(推進事業)補助金				1,841	13	鳥獣被害対策実践事業補助金				1,805				
								(一般財源)				36				
計						1,841	計						1,841			

【評価】

●被害防止活動の実施により、有害鳥獣の発生状況の把握と被害防止対策の啓発等に繋がった。有害捕獲についても緊急案件への対処を優先的に取組むことができた。次年度以降においても、本事業において導入した箱ワナ機材を有効活用し、効果的な有害捕獲による被害軽減を図りたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業5】 緊急捕獲活動支援事業		
施策の目的	イノシシによる農作物への被害が著しく、生産意欲の低下を招いている。このことから鳥獣捕獲等の対策が急務となっており、本事業において有害鳥獣の捕獲頭数を増加させ農産物への被害を軽減させる。		
具体的な施策内容	①イノシシ捕獲報償費 成獣 544頭×8,000円＝円 幼獣 頭×1,000円＝ ②カラス捕獲報償費		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	15	事業	4	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節		費目名								
7	26	鳥獣捕獲報奨金				4,510	21		鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金				3,521				
									(一般財源)				989				
計						4,510	計						4,510				

【評価】

●本事業の導入により、有害捕獲従事者(狩猟者)の有害捕獲意欲が高まり、有害鳥獣の個体数低減に一定の効果があつたと思われる。また、補助金と併せ一般財源の積上げにより、事業量の拡大についても取り組んでいる。次年度においては更に一般財源を上乗せし捕獲単価の増額を行うとともに、猟友会の協力を得ながら、鳥獣対策実施隊との連携による農作物被害の低減を図っていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業6】 農業・農村活性化推進施設等整備事業		
施策の目的	近年の健康志向により、「きび酢」の認知度が定着しつつあり、消費量についても年々伸びつつある。しかし、現在の加計呂麻島内で原酢の生産可能な工場は4ヶ所と限られており、原酢の安定的な確保が課題となっていた。このため、原酢発酵調整施設の新設を図ることでこれらの課題解決を図りたい。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ●きび酢貯蔵庫 1棟 49.6㎡ ●きび酢発酵調整(FRP)タンク 1基/1t×10基 事業実施主体:野見山さとうきび生産組合(加計呂麻島野見山地区)		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	14	事業	6	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	補助金				8,294	5	補助金				5,455					
								(一般財源)				2,839					
計						8,294	計						8,294				

【評価】

●原酢発酵調整施設を新設することによって、原酢の安定的確保やきび酢の生産量・販売量の増加が見込まれる。また、このことによって、小型製糖工場の経営所得の向上に繋がり、地域経済の活性化が期待される。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業7】 特定離島ふるさとおこし推進事業		
施策の目的	本地域ではマンゴーの無加温栽培が可能であり、県本土地域との差別化が図られるなどメリットも大きい。また、「かけるま島マンゴー」のブランド確立を目指し、販売展開の強化とともに生産者の意欲は更に高まってきている。このことから、ハウス整備を推進することで加計呂麻島農業の活性化に繋げたい。		
具体的な施策内容	ビニールハウス(中期展張II型)7m×2連×45m×1棟(630㎡) 循環扇一式 灌水施設一式		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	18	事業	1	(単位:千円)	款	15	項		目	節	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳							
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額			
14	1	工事請負費				15,290		共同利用農業施設整備事業補助金				13,600			
								(一般財源)				1,690			
計						15,290	計						15,290		

【評価】

●マンゴーの営農用ハウスが規模拡大されることにより、生産量の増大による生産額及び所得の向上が図られる。また、新たな雇用の創出による加計呂麻島の活性化が期待できる。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業8】 特定離島ふるさとおこし推進事業		
施策の目的	迅速な耕作放棄地の解消や、既存圃場の排水不良対策、土層改良等の機動力・効率性を向上させるため、本事業により重機運搬等に必要な車両を導入する。		
具体的な施策内容	タダノ製4段ブームセルフクレーン架装車 1台(5tユニック車)		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	19	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	10	節	6	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額					
17	1	車両購入費			12,773			3	農地開発造成機械整備補助金			8,941					
									(一般財源)			3,832					
計				12,773				計				12,773					

【評価】

●条件不利な農地を町が主体となり省力的に整備することにより、大幅な投資をすることなく絶大な農業生産効果を得ることができる。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業9】 堆肥運搬費助成事業		
施策の目的	堆肥(フレコン)運搬費の助成を行うことで、持続性の高い農業生産方式の導入(エコファーマー)の推進や、有機農業への転換など環境と調和した農業生産が図られる。また、運搬費の支援を行うことで、農業経営におけるコスト低減が図られる。		
具体的な施策内容	●堆肥(フレコン)運搬費の助成額 102,300円 フレコン堆肥 75袋×500kg=37,500kg(37.5t) (運搬費)1袋あたり 本島:1,080円、加計呂麻島:3,240円、請島・与路島:3,640円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名		金額			細節		費目名						
18		2		堆肥助成金		102					(一般財源)						102
				計		102					計						102

【評価】

●堆肥などの有機物を積極的に活用し、化学合成肥料の低減に取り組むことは環境保全型農業の推進やSDGsへの取組みなど、現在の農業生産を行う上で不可欠となっている。また、本事業によりフレコン堆肥(約500kg)の運搬経費を助成することで、本島側と加計呂麻島、請島、与路島地域の運搬費の格差が是正されると同時に農家の生産コストの低減にも効果があると考えている。しかしながら、前年度に比べ利用者が少なかったことからその要因について検証する必要がある。また、今後、フレコン堆肥以外の堆肥製品への拡充等も視野に入れ進めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【儲かる農業10】 果樹産地育成支援事業		
施策の目的	有望な熱帯果樹品種(たんかん, 津之輝, アボカド)の苗木購入費の一部助成を行うことで, 農家の生産意欲の向上とコスト削減を図り, 果樹産地の拡大を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 果樹苗木の購入費の1/2助成 ・たんかん苗木 2,424本(助成額1,131,900円) ・津之輝苗木 547本(助成額267,600円) ・アボカド苗木 95本(助成額285,000円) 		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	14	事業	5	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節		細節		費目名		金額			細節		費目名						
18		2		補助金		1,772											
											(一般財源)						1,772
				計		1,772					計						1,772

【評価】

●苗木購入費の一部助成を行うことで果樹生産農家の生産意欲の向上と苗木導入コストの低減が図れた。また, 果樹の栽培面積の拡大が図られることによって, 将来的な果樹生産額の増大と産地化の推進, 農家所得の向上が期待される。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	さとうきび優良種苗供給確保事業		
施策の目的	さとうきび優良種苗(無病苗)の原苗圃を設置し、優良種苗の計画的な普及により単収の向上と生産安定を図り農業所得の向上を図る。		
具体的な施策内容	さとうきび優良種苗(無病苗)原苗圃の設置 ①夏植用種苗(品種名:NI27)20a 6,600本:59,771円(種苗代29,885.5円,運搬費25,415円) ②春植用種苗(品種名:NI17)10a 3,300本:31,985円(種苗代4,741円,運搬費27,244円) 合計91,756円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額				
11	1	通信運搬費				77	28		補助金				30				
15	10	原材料費				14											
									(一般財源)				61				
		計				91			計				91				

【評価】

●さとうきびの優良種苗原苗圃場を設置し供給体制を推進することで、町内のさとうきび生産農家に対して優良種苗の導入・更新の促進が図られ、さとうきびの生産安定に繋がった。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農政係
----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農業次世代人材投資事業		
施策の目的	次世代を担う農業者となることを意向する者に対し、農業次世代人材投資資金を交付することで就農直後の経営の安定を就農意欲の喚起を図る。		
具体的な施策内容	●経営開始型給付実績 令和2年度 対象者 5名×1,500千円=7,500千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	4	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額					
10		需用費				330	17	農業次世代人材投資事業補助金				7,830					
18		負担金, 補助及び交付金				7,500											
		計				7,830		計				7,830					

【評価】

●経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する経営開始型給付金を給付することで、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着促進が図られた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	人・農地プラン推進支援事業		
施策の目的	高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など農業が厳しい状況に直面している中、担い手の育成確保(新規就農者の確保)農地集積を促す仕組みを構築し、人と農地の問題を一体的に解決すべく「人・農地プラン」の作成、見直しを行う。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ●対象地区：阿木名、久根津 ●取組み内容 ①アンケートの実施(農業者に対し農地の貸付意向、後継者の有無について) ②現状把握・話し合い(他地域の事例調査、話し合い活動に係る研修会への参加等) 		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	4	事業	3	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8		需用費				59			16	人・農地問題解決推進事業補助金				64			
12		委託料				132											
										(一般財源)				127			
		計				191				計				191			

【評価】

●人・農地プランの実質化を推進させるため、他地域の事例調査や研修会への参加を行うとともに、選定した対象地域の現状把握に取り組むことができた。今後、高度な手法等を用い話し合い活動についても活発化させ具体性のあるプラン策定へ取り組んでいきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課
----	-----

係名	農林整備係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【林業について】 (経常)林業振興費		
施策の目的	林業種苗の生産及び林業経営に必要な資金を貸付けることにより、瀬戸内町林業の振興発展に寄与することを目的とする。		
具体的な施策内容	林業支援金(年度内貸付:無利子、貸付先:瀬戸内町森林組合) 1 林業振興資金借入れについての理事会の議決書 2 林業振興資金借入計画書 3 その他必要な書類 貸付けはなかった。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	3	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
20	4	林業振興資金貸付金				0	1	林業振興資金貸付金元金収入				0					
計						0	計						0				

【評価】

●平成27年度より事業実施しているが、平成27年度に10,000,000円貸付した以降、貸付申請がないため、徐々に貸付金を減額して行きたい。
 瀬戸内町森林組合の経営が悪化しないように相談・助言等を行っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【林業について】 水源林造成事業費		
施策の目的	健全で優良な森林資源の造成と水源かん養機能増進のため、対象森林に適切な保育(伐採)施業を実施する。		
具体的な施策内容	受託費:100%(国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 鹿児島水源林整備事務所) 除伐(スギその他広葉樹)を3.31ha行った。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	4	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12		除伐事業委託料				1,071	1	水源林造成受託業務委託				1,071					
		計				1,071		計				1,071					

【評価】

●適切な保育施業を実施することにより、健全で優良な森林資源の造成と水源かん養機能増進を図る。
令和2年度は阿木名地内3.31haを計画どおりに行った。
瀬戸内町森林組合と協議を行いR4以降の計画をしたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【林業について】 森林環境譲与税事業		
施策の目的	町が行う間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進の支援等行う。		
具体的な施策内容	地方交付税100% 木材利用の促進や普及啓発活動により、森林整備や林業の活性化が図られた。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	8	事業	1	款	2	18	項	4	目	1	7	節	1	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳											
節	細	費目名			金額			細	節			費目名			金額				
12	181	看板製作業務委託			992			1	1			森林環境譲与税			4,072				
15	14	案内板材料費			1,298			1	1			森林環境譲与税基金繰入金			835				
15	29	保安林整備材料費			93														
17	64	ドローン購入費			1,478														
24	18	森林環境譲与税基金積立			1,046														
		計			4,907				計			4,907							

【評価】

●瀬戸内町では、地元小学校と連携して、木材利用を通じた地域住民への森林整備への理解の醸成に取り組んでおり、森林環境譲与税を主に木材利用に充てていく。
 ・古仁屋小学校と連携した木工体験学習及び既存木製看板(いっちゃむん市場)の修繕を行い、木材利用の拡大を図ることが出来た。
 令和4年度は阿木名及び嘉鉄の学校と連携していきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【林業について】 里山林総合対策事業		
施策の目的	希少野生生物保護の観点から、奄美地域では松くい虫被害予防のため薬剤散布が実施できないことから、奄美地域に限り、道路沿線や集落背後地等における重要なマツへの薬剤の樹幹注入を図る。		
具体的な施策内容	補助金は県70%、町30% 道路沿線や人家背後等の優先箇所での薬剤の樹幹注入を実施することにより、住民の生活の安全の確保が出来た。		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	254	薬剤樹幹注入委託料				2,150	8	里山林総合対策事業補助金				1,480					
								(一般財源)				670					
		計				2,150		計				2,150					

【評価】

●樹幹注入を集落及び学校施設等行っており、令和4年から令和7年度を繰返しの樹幹注入を行ってマツへの被害を防いでいく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	【林業について】 多面的機能支払事業(その他)																
施策の目的	水路、農道、ため池および法面など、農業を支える共用の設備を維持管理するための地域の共同作業に支払われる交付金である。																
具体的な施策内容	補助率は国50%、県25%、町25% 農業者および地域住民等は、グループ（活動組織）をつくり、活動計画書を提出する。 グループはそれをもとに市町村と協定を結び、共同作業を行った。 市町村は、活動の実施状況の確認等を行った。																
【経費内訳】																	
款	6	項	1	目	13	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額				
18	2	多面的活動推進事業				3,942	9		多面的機能支払い交付金(本体)				2,956				
									(一般財源)				986				
計						3,942	計						3,942				

【評価】

●平成19年度から行っている事業であるが、リーダー及び事務を行う人材が確保できないために、活動組織の増加がない状態になっている。
平成29年度には10組織143.3haになったが、人材不足によりR2は9組織となった。
休止中の組織や意欲のある集落等に地元説明会などを行い、活動組織の増加につなげたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	マグロ消費促進事業		
施策の目的	新たな観光客の入れ込み数増や流れをつくるきっかけとして、国内有数のクロマグロ養殖産地である本町の養殖クロマグロを地元飲食店や鮮魚店で気軽に食したり購入できたりする環境づくりを整える		
具体的な施策内容	養殖業者から通常の価格より1,000円安い価格で瀬戸内漁業協同組合がクロマグロを購入し、町内業者(仲卸業者・飲食店)は漁協より購入する。1,000円安く購入する分に対し、町が負担、補助金として漁協に支出することにより町内の飲食店ででのクロマグロ消費拡大を行い養殖クロマグロ国内有数の町としての地域振興に繋げる。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	負担金、補助及び交付金				1,534		一般財源				1,534					
計						1,534	計						1,534				

【評価】

●町内4業者の飲食店が16本のクロマグロを購入し、総重量は1408.8kgで平均重量88kgでクロマグロ丼やクロマグロネギトロ丼、刺身定食等で町民及び観光客へ販売した。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	浜の活力再生施設整備事業		
施策の目的	<p>瀬戸内漁業協同組合では、近海ではカツオマグロ等の漁船漁業、湾内では静穏な漁場を生かした魚類養殖が盛んに行われている。近年マグロ旗流し漁業への参入者が増えたこと等により、餌となる冷凍イワシ・サンマ等の需要が増えているものの、既存の冷凍庫はスペースが狭小で好漁や好天であっても餌が確保できないため出漁ができない状況にある。このようなことから、瀬戸内漁業協同組合が冷凍冷蔵庫を整備することにより、漁業者の使用する餌の安定的な供給をすることで、漁業者所得向上を図る。</p>		
具体的な施策内容	<p>新しい冷凍冷蔵施設整備を行い、十分な冷凍・冷蔵スペースを確保することにより、マグロ旗流し漁業等へ餌の安定供給を行うことで、群島内外の漁業者の出漁・出荷基地港としての機能強化を図る。このことにより、出漁回数が増加し漁業者の所得向上や、員外漁業者の生産コストの削減につなげられる。その他、未利用資源の雑魚を冷凍餌や加工品原料として活用・保管が可能となる他、島内出荷用冷蔵スペースの確保による業務の効率化により、経費の削減と漁協の経営体質強化が図られる。なお、既存施設については、組合員の冷凍保管庫、セリ前後の漁獲物の冷凍庫として有効活用する。</p>		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	5	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			細節	費目名			金額					
18	2	負担金、補助及び交付金			14,577			3	国庫支出金			11,018					
		需用費			70				一般財源			3,629					
計					14,647			計					14,647				

【評価】

冷凍・冷蔵スペースが確保されたことにより、餌の安定的な供給が行われ、漁業者の所得の向上に繋がった。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特別水産業対策基金繰出金利息		
施策の目的	瀬戸内漁協組合員が漁業の円滑な経営のために、金融機関から町が預託した「特別水産業対策基金」を借り入れた場合に発生する利息の補給金		
具体的な施策内容	町内の2金融機関(奄美信用組合・奄美大島信用金庫)へ5,000,000円ずつ出資し、奄美信用組合の貸付については、運転資金5件10,800,000円・設備資金1件2,500,000円、令和2年分利息補給金は212,235円、奄美大島信用金庫の貸付について設備資金4件9,000,000円・運転資金1件1,500,000円、令和2年分利息補給金は110,467円となっている。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳					
節	細節	費目名			金額				細節	費目名				
18	2	負担金、補助及び交付金			323				一般財源			323		
計					323				計					323

【評価】

運転資金6件12,300,000円、設備資金5件11,500,000円、利息補給金322,702円利息補給により、漁業者の経営安定化に寄与している。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町漁船漁業燃油緊急対策事業		
施策の目的	漁船漁業者の窮状に鑑み、町の水産業振興施策と連携しながら、漁船漁業者の操業意欲を確保することにより、漁家経営の安定と水産物の安定供給を維持・確保する。その経費の10%を補助する。		
具体的な施策内容	瀬戸内漁業協同組合が、庁内に住所を有する組合員であり水揚げ高年間50万円以上の漁船漁業者が使用する漁業用燃油の購入費を助成するばあいには要する経費等について、その経費に対し予算の範囲内において補助金を交付する。(漁業用燃油,1リットル当たりの購入費の10%)		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
18	2	負担金、補助及び交付金				2,136				一般財源				2,136			
		計				2,136				計				2,136			

【評価】

令和2年度は、コロナウイルス感染症の影響で需要が落ち込み漁に出る船が減少したため、A重油取扱高が254,883L・金額(税抜)21,359,707円で昨年と比較すると減少傾向であるが、このうちの10%の2,135,970円を補助することにより漁家経営の安定と水産物の安定供給に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	離島漁業再生支援交付金事業		
施策の目的	構成員が行っている従来の漁業に加え、種苗放流、漁場の維持管理等、漁場の生産力の向上に関する取り組みを行い、新たに魚価の安定化を図るため、地場産の加工品の商品化に向けた研究をはじめ、漁食普及活動等の実施及び販路拡大を行うことにより、漁業所得の向上による漁業集落の活性化を目的とした。		
具体的な施策内容	<p>上記目的を達成するために活動する漁業集落に対し、補助金を交付した。</p> <p>《集落が行った取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁場の生産力向上と利用に関する話し合いを年5回開催 ・種苗放流…クエ(大島海峡内5海域に900尾) ・サンゴ保全…オニヒトデ・シロレインガイダマンを駆除 ・サメ駆除…漁業被害の原因となっているサメを買い取り方式により駆除(281匹) ・産卵場・育成上の整備…イカ産卵場(イカ柴)を400基整備し、追跡調査実施 ・密漁監視…町内の海岸全域に禁漁魚の看板40枚を設置し、密漁禁止の啓発を行った。 ・流通体制の改善…活魚槽を利用し、出荷調整を行った。(エビ類及び貝類) ・加工品開発…安価な水産物を使用した加工品開発を行った。(マグロ胃袋、シビ、ソデイカ等) 		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額				
18	3	負担金、補助及び交付金				8,076	3		国庫支出金				5,603				
							3		県支出金				1,236				
									一般財源				1,237				
計						8,076	計						8,076				

【評価】

漁業の再生を図るため、大切な地域資源である漁場の生産力向上や利用に関する話し合い、種苗放流、漁場の管理・改善に関する取組、産卵場・育成場の整備などの取組を行うことで、新たな資源の確保が図られ、効果的な資源管理を推進することができた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林	係名	営農畜産
----	----	----	------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【畜産農家の規模拡大】 瀬戸内町肉用牛増頭推進対策事業		
施策の目的	繁殖雌牛を導入しようとする意欲ある肉用牛農家に対し、助成措置を講じることで本町の繁殖雌牛の頭数を確保するとともに肉用牛経営の安定を図る。		
具体的な施策内容	繁殖雌牛の資格を有すると認められた子牛を導入した農家に対し交配時期までの育成費用として1頭につき35,000円を交付する。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	優良牛保留導入対策				2,240	(一般財源)					2,240					
		計				2,240		計				2,240					

【評価】

●平成27年度に事業を創設し、これまでに250頭の導入実績で事業費15,260千円を要した。
 平成27年2月時点の調査において、飼養頭数457頭のうち193頭が10才以上で高齢牛割合は42.2%。
 令和2年9月末時点での調査では飼養頭数443頭のうち148頭が10才以上で割合が34.4%と母牛の若返りがという点では効果が現れている。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農林整備係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	農林水産物を島外出荷する場合、本土における陸上輸送費に加えて海上輸送費等が必要となり、本土に比べて高い輸送コストを負担している。このため、輸送コスト支援により流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整える。		
具体的な施策内容	補助率は国70%、県15%、町15% 奄美群島で生産された農林水産物を出荷する際の県本土までの海上輸送費の一部を助成した。		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	3	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	農林水産物輸送コスト支援事業				5,227	22	農林水産物輸送コスト支援事業				4,443					
								(一般財源)				784					
		計				5,227		計				5,227					

【評価】

●令和2年10月の木材チップ工場閉鎖に伴い、大島管内の木材搬出が停止した。
R3からは奄美産木材流通促進協議会を中心に、スタジイ等奄美産材の輸送コスト支援を行っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	奄美群島においては、農林水産物を島外へ出荷する際に陸輸送に加えて海上輸送費が必要になり、本土より高い輸送コストを負担している。このことから、輸送コスト支援事業により流通体制の不利性を軽減することで、生産基盤の強化に取り組み農林水産物の経営強化を図る。		
具体的な施策内容	①農林水産物の輸送コスト支援 農産物(野菜,果樹,花き)412千円 ②原材料等の輸送コスト支援 たんかん段ボール 16千円 ③市町村事務費 2,926千円		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	3	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
1		報酬				2,527		22	農林水産物等輸送コスト支援事業補助金(農産物)				2,806				
3		職員手当等				134											
4		共済費				245											
8		旅費				20			(一般財源)				532				
18		農林水産物輸送コスト補助金(農産物)				412											
計						3,338		計						3,338			

【評価】

●輸送コスト支援事業によって、輸送コストの軽減がなされ、経営の安定、向上が図られた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	水産物流通支援事業		
施策の目的	水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、販路拡大等を行う。		
具体的な施策内容	奄美群島と沖縄県は、地理的、歴史的、文化的につながりが深く、住民生活の関わりも深い地域である。また、奄美群島から沖縄本島へは、多くの水産物が出荷されており、沖縄本島は、鹿児島県本土と同様に一大消費地となっているので、奄美群島の水産業にとって重要な消費地である沖縄本島への販路拡大等を促進する必要があるため、沖縄本島までの輸送費の一部を補助し、負担を軽減することによる販路拡大等の効果をあげる。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	4	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	3	(単位:千円)		
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額				節	細節	費目名				金額			
18	2	負担金、補助及び交付金				5,199				7		国庫支出金				2,607			
10	2	需用費				17				7		県支出金				521			
												一般財源				2,088			
計									計										
5,216									5,216										

【評価】

生産基盤の強化、流通体制の改善、販路開拓等にかかる経費等に活用しており、販路拡大につながっている。本町から沖縄県へR2年度内に約615tの町内産水産物が出荷され、その輸送費の一部を補助した。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	水産振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	農林水産物輸送コスト支援事業		
施策の目的	水産物を奄美群島島外へ移出する場合や移出する農林水産物の原材料等を移入する場合、本土における陸上輸送費に加えて海上輸送費等が必要となり、本土より高い輸送コストを負担している。このため、奄美群島算水産物の生産・出荷に係る輸送コストを補助することにより、流通条件の不利性を改善し、生産振興や産業振興を促進する。		
具体的な施策内容	奄美群島で生産された水産物の出荷に要する鹿児島港又は鹿児島空港までの海上・航空輸送経費相当額を補助する。		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名					金額	細節	費目名					金額			
18	2	負担金、補助及び交付金					29,102	22	国庫支出金					20,372			
								22	県支出金					4,365			
									一般財源					4,365			
計						29,102	計						29,102				

【評価】

本町から鹿児島県へR2年度内に約2,952tの町内産水産物が出荷され、その輸送費の一部を補助したことで、流通条件の不利性が改善され、生産・産業振興が促進された。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【域内消費喚起の促進】 第2弾！！瀬戸内町“ささえ愛”クーポン(飲食店応援)事業		
施策の目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、町内飲食店事業者の経営が悪化していることに鑑み、町民に町内飲食店の利用を促進し、事業者の経営の早期回復を図ることを目的とし、瀬戸内町民全員を対象として発行する第2弾！！瀬戸内町“ささえ愛”クーポン(飲食店応援)を発行する。		
具体的な施策内容	一人あたり5千円のクーポン(1枚あたり500円の10枚綴り)×8,900人を発行する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	21	事業	5	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10		需用費				700			(一般財源)					48,000			
11		役務費				2,800											
18		負担金				44,500											
計						48,000			計						48,000		

【評価】

●R2年度は、実施要綱、クーポンデザイン等作成。

R2→R3へ繰越し。

令和3年4月15日において瀬戸内町の住民基本台帳に記録されている方を対象として、第2弾！！瀬戸内町“ささえ愛”クーポン(飲食店応援)を発行する。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【消費者対策】 消費者行政活性化事業		
施策の目的	特殊詐欺事案などが増加傾向にある中、町民の安全・安心な消費生活につながるよう、消費者啓発及び消費者教育の強化を図る。		
具体的な施策内容	広報紙による啓発活動、消費者教育の一環として出前講座を実施。消費者トラブルの未然防止と救済として、消費者生活相談員による消費生活相談窓口の充実を図った。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)	
歳出内訳									歳入内訳									
節	細節	費目名				金額				細節	費目名				金額			
1		報酬				957				5	消費者行政活性化事業費補助金				679			
3		職員手当等				52					(一般財源)				543			
8		使用料及び賃貸料				14												
13		備品購入費				197												
17		負担金、補助及び交付金				2												
計									計									
1,222									1,222									

【評価】

消費者からの相談件数は18件。うち助言(解決)に至ったのは5件。※あっせん3件。救済額は14,174円となった。
 ※「あっせん」とは、法的な強制力をともなうものではなく、消費者と事業者の交渉による適切な解決を目指すものです。
 消費者教育の推進等による消費者の自立支援として、広報紙による注意喚起、出前講座を1回実施した。
 令和3年度は、消費生活相談員の退職により、消費生活相談員が不在となるが、大島消費生活相談所や県消費生活センターと密に連携を図り、相談者がどこに住んでいても質の高い相談を受けられる体制の充実に努める。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【特産品の販路拡大】 瀬戸内町大島紬販路拡大支援事業		
施策の目的	奄美群島において大島紬を加工して作った小物を、特産品として群島外への販路拡大を支援し、地域の特性を生かした商品の販路拡大に取り組む人材の育成を図る。		
具体的な施策内容	新型コロナウイルス感染症の収束後に、日本各地で開催されるであろう観光物産展を見据え、PRに必要な資材(のぼり旗セット、パンフレット等)を制作した。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	4	事業	4	(単位:千円)	款	15	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	補助金				384			11	(奄振)大島紬販路拡大支援事業							288
										(一般財源)							96
		計				384				計							384

【評価】

●PRに必要な資材(のぼり旗セット、パンフレット等)を制作したことで、今後の物産展に参加する際、大島紬伝統絹織物の紹介・PRを実施、認知度を図ることができた。
 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、島外への参加だけでなく、ネット通販等も視野に入れ、販路拡大に努めたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	キャッシュレス決済の導入の推進		
施策の目的	世界自然遺産登録を見据え、キャッシュレス導入に向け推進を図ることを目的とする。		
具体的な施策内容	商工会によるキャッシュレス導入に向けてのセミナー開催及び、チラシ等の配布による啓発活動を行った。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
		計		0		計			0

【評価】

●本町では、各チェーン店や一部の店舗では導入されているが、やはり導入のための初期費用や月額費用、決済手数料等がネックとなり、キャッシュレス決済の導入へ踏み切れていないのが実情である。
 今後は県の事業である「キャッシュレス導入支援事業」の周知を図るとともに、商工会と連携し、今後もキャッシュレスセミナーの開催・導入促進に努めます。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	商工業制度資金利子補給事業		
施策の目的	瀬戸内町商工会に加入している商工業者が、設備資金及び運転資金として借り入れた制度資金を対象に利子補給し、町内商工業の育成及び振興を図る。		
具体的な施策内容	補助対象事業者数:7事業者 補助対象金額合計:54,780千円 補助率:融資利率を上限とし、借入金額の1% 補助金額合計:546千円		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
18	2	補助金				546			(一般財源)					546			
計						546			計						546		

【評価】

●国・県の新型コロナウイルス関連緊急経営対策資金などの利用で前年度に比べ利用者は減ったが、利用できなかった事業者にとっては、町の「利子補給制度」事業実施による金融面での手厚い支援により、町内商工業者の経営安定に役立たれた。

新型コロナウイルス感染症による経済復興の見通しが見えない中、引き続き町独自の商工業者に対する金融面での支援を図りたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課
----	-------

係名	商工交通係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町事業継続緊急支援金給付事業		
施策の目的	鹿児島県事業継続緊急支援金給付事業の給付決定を受けた事業者に対し、予算の範囲内において瀬戸内町事業継続緊急支援金を交付する。		
具体的な施策内容	鹿児島県事業継続緊急支援金給付決定を受けた事業者に対し、一律10万円の給付。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	21	事業	4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
19	56	扶助費				30,000	(一般財源)					30,000					
計						30,000	計						30,000				

【評価】

●R2年度は、実施要綱等作成。

令和3年3月受付開始。

R2→R3へ繰越し。

当初、令和3年5月31日までの受付であったが、必要な書類の準備に時間を要するなどの理由で提出期限に間に合わない合理的な理由がある事業者のため、令和3年7月30日(金)まで受付期限の延長をした。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	商工交通係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町大島紬技能者養成所等維持管理運営委託料		
施策の目的	大島紬産業の振興及び大島紬産業の活性化を目的とし、養成所等の管理及び織工育成を図る。		
具体的な施策内容	委託料 3,778,000円(一年間)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	4	事業	4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	10	委託料				3,778		(一般財源)				3,778					
		計				3,778		計				3,778					

【評価】

●令和2年度新規入所生2名、3年自1名が指導員の下、製織技術向上に努め日々技術を磨いている。町の広報紙による織工募集、YouTubeによる紬組合の紹介、R2.5月より紬組合によるインスタグラム「機の音ブログ」を開設、紬組合の活動状況や製作小物等を紹介し活性化と紬の伝統継承の機会作りを図った。
製織実績 令和2年度 4反 220千円 (7マルキ4反 綾緋)

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町旅行商品造成事業		
施策の目的	町内の魅力ある観光メニュー体験等により、観光客の増加・定着を図る。		
具体的な施策内容	奄美せとうち観光協会と連携し、観光客を対象にプレミアム分を付加した利用券(20%)を販売するとともに、購入者にアンケートを実施し、体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、エコツアーガイドも巻き込みつつ、観光客の増加・定着を目指す。5,000円綴り(6,000円分)×1,900セットを販売した。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額			節	細節	費目名			金額				
10	1	消耗品費			106			10		奄美らしい着地型・滞在型観光推進事業補助金			2,098				
10	3	印刷製本費			793												
18	2	プレミアム利用券補助金			2,100					一般財源			901				
計								2,999	計								2,999

【評価】

●令和元年度より実施しており、今年で2年目の奄振事業(国6/10、県1/10)。新型コロナウイルスの影響により利用人数は前年度より減少したが、1900セット完売できた。観光客には好評で購入時に実施したアンケート調査を集計・分析し、令和3年度実施の同事業へ反映させ、常に魅力ある観光メニューの提供に努める事で、町内への集客を更に高めていきたい。3か年事業(令和元年度～令和3年度)

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	シェアサイクル事業		
施策の目的	シェアサイクルを利用することにより、加計呂麻島での時間を有効的に活用して、自分のスケジュールで自然を満喫できるようになり、観光客の増加につながることを目的とする。		
具体的な施策内容	加計呂麻島展示・体験交流館 3台 利用人数 11人 瀬相待合所 4台 利用人数 238人 生間待合所 3台 利用人数 302人		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
12		委託料				293		一般財源				293					
		計				293		計				293					

【評価】

●令和2年度のシェアサイクル利用状況は、551人で、元年度の990人と比較して、439人減少しているが、これは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、旅行の自粛が、大きな要因である。
今後、新型コロナウイルスの感染が落ち着いて、世界自然遺産登録が決定した後には、利用者が激増するものと思われる。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課
----	-------

係名	観光振興係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	奄美せとうち観光協会運営費補助金		
施策の目的	奄美大島全体の動きを見据え、奄美せとうち観光協会と連携しながら観光組織体制の充実を図る。		
具体的な施策内容	奄美せとうち観光協会運営費を助成し、組織の体制を整え、観光案内や、ホームページの更新、ガイドマップを作成し、島コーディネーターと連携した観光振興を行った。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
18		奄美せとうち観光協会運営費補助金				4,000		一般財源				4,000				
		計				4,000		計				4,000				

【評価】

●コロナ禍により旅行等が、規制されたため、観光客が激減したため、充実した活動ができなかった。今後は本協会を活用し、世界自然遺産登録後の観光客の増加を見据えた、「奄美満喫ツアー」や「ブルーツーリズム」などの観光促進ができるように関係団体と協力しながら、組織体制の充実を図る。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	観光イベント事業		
施策の目的	本町の自然特性を活かしたイベントを開催することで、全国の多くの方に本町の魅力を発信し、自然や文化に親しむ機会をつくり、観光振興や文化交流を促進する。また、多くの町民の一体感を増進させ、地域づくりへの創造心を醸成し、活力ある地域の形成と住民の定着を図る。		
具体的な施策内容	コロナ禍につきイベント事業はすべて中止となったが、次回大会へ向け県内でのイベントPR活動を行った。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	98	奄美シーカヤックマラソン運営委託料				2,000		一般財源				2,000					
12	99	加計呂麻ハーフマラソン運営委託料				200		一般財源				200					
計						2,200	計						2,200				

【評価】

●コロナ禍によりイベントが開催できず、成果が得られなかった。
 次年度以降、中止の影響により参加者の減とならないよう引き続きPR活動に努め、新規参加者及びリピーターの確保を図る。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	観光施設(芝トイレ・シャワー)新築工事		
施策の目的	観光施設(トイレ・シャワー)の整備を行い、観光客の増加に対応し利便性を図る。		
具体的な 施策内容	トイレ・シャワー施設 1棟 RC 1階 31㎡ ・多目的トイレ1 男子トイレ1 女子トイレ1 ・男子シャワー1 女子シャワー1		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	11	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名								
13		委託料				864			一般財源				864				
15		工事請負費				28,908		11	(奄振)公共用観光施設整備事業				16,800				
									(一般財源)				11,508				
計						29,172		計						29,172			

【評価】

●観光地にトイレ・シャワー施設の整備を行うことにより、観光客が安心して島を訪れることができ、癒やしの島を満喫できる。
 今後とも、世界自然遺産登録後に訪れる国内外からの観光客に対応した、観光施設の整備を行い、癒やしの島を満喫できるように整備を推進する。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(公共用観光施設整備)(クマ海岸)		
施策の目的	施設の老朽化に伴い観光客等の利用者の通行に支障をきたしていることから、整備を行うとともに、今後の世界自然遺産登録後を見据えた観光客の増加にも対応する。		
具体的な施策内容	遊歩道の整備 L=78m		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	8	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	10	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
14		工事請負費				18,341	1	公共用観光施設整備事業補助金				13,600					
								一般財源				4,741					
		計				18,341		計				18,341					

【評価】

●遊歩道の整備を行うことにより、観光客等が島を訪れる際に、安心してクマ海岸の探索や海水浴ができるようになり利便性が図られた。
 今後とも、世界自然遺産登録後に訪れる国内外からの観光客に対応した、観光施設の整備を行い、癒やしの島を満喫できるように整備を推進する。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	観光振興係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	奄美群島観光物産広域連携事業		
施策の目的	奄美群島における観光・物産振興のための取り組みを島毎の域を越えて一元的に行い、奄美群島の観光/交流人口の拡大、特産品の販路拡大、観光物産関連事業者の育成等により群島産業の振興を図る。		
具体的な施策内容	①エコツーリズム推進協議会 ②エコツアーガイド初期段階育成事業 ③奄美群島エコツアーガイド認定制度の運用		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	3	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名							
18	1	奄美群島観光物産協会負担金				2,790			一般財源					2,790		
		計				2,790			計					2,790		

【評価】

●新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた物産展はほぼ中止となったが、出展を予定していた業者の商品でお楽しみセットを作って販売し、PRを行うことができた。旅行会社向けのプレゼンテーションイベント等も中止が相次いだ。webを活用したPRを行うことができた。

従来の観光誘客プロモーション事業等を実施し、旅行商品造成等に繋げるとともに、引き続き一般消費者向けの観光PRイベントを実施する。併せてECサイトを活用し特産品の販売促進に繋げる。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	医事・庶務係
----	-------	----	--------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「島の保健室」 我が事・丸ごと支え愛事業(包括的支援体制構築事業)		
施策の目的	チームせとうち”我が事・丸ごと”支え愛事業の一環として、福祉・医療・介護の資源が「ない地域」「うすい地域」の充実を図るための事業であり、看護師等が対象地域に居住し、集落サポーターと共に活動し「福祉・医療・介護」の相談窓口となり、関連する機関と連携して解決を導いていく。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良時の状態把握、病院受診・搬送の手配 ・地域包括支援センター及び介護施設、医療機関との連携 ・住民を取り巻く関係機関との連携 ・住民同士での連携体制への支援 ・島民が地域生活を継続するための疾患の勉強会 ・連携体制の構築、保健室の啓蒙活動 		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	8	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	4	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
1	64	報酬				6,186	1	生活困窮者就労準備支援事業				7,714					
3	8	職員手当				617		一般財源				2,944					
4	17	共済費				960											
10	12.5	需用費				249											
11	2	役務費				187											
12	227	委託料				2,411											
13	1	使用料及び賃借料				48											
計						10,658	計						10,658				

【評価】

●既存の相談支援機関と連携しながら、地域住民の複雑・多様化した生活課題に対応するため多機関協働・多職種協働で、生活課題や地域課題を明らかにしながら、有効的な支援方法の検討など地域の困りごとを支援するネットワークの構築、地域包括ケアの深化を図り地域共生社会体制づくりを推進した。
相談件数 59件 (本人10件 住民 13件 その他 36件)

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	移住体験事業		
施策の目的	瀬戸内町に移住等を希望する方が、シマでの生活体験ができる移住体験住宅を利用することにより、移住・定住の促進や集落の活性化に資することを目的とする。		
具体的な施策内容	移住体験住宅の場所：嘉鉄・押角(各1戸) 移住体験住宅の使用期間：最低1週間から最長6箇月 移住体験住宅の使用料：1泊2千円、1ヶ月50千円(光熱水費を含む。)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	2	(単位:千円)	款	13	項	1	目	1	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
10		需用費				240			005	移住体験住宅使用料				295			
11		役務費				21											
12		委託料				114				一般財源				181			
13		使用料及び賃借料				101											
		計				476				計				476			

【評価】

●令和2年度実績 13名7世帯 (嘉鉄:8名4世帯)(押角:5名3世帯)
 新型コロナウイルス感染症の影響により、5月から9月までの期間、利用を休止した。
 また、住宅確保困難者への緊急措置として、当住宅の利用ができるよう、役場内で横断的な組織(我が事丸ごと事業「すまい部会」)を構築し、連携強化に努めている。
 今後も、地域活性化また持続可能な集落形成に繋げられるような人材確保を目指し、適切な施設運用を図っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	定住促進対策事業		
施策の目的	本町への移住者が、町内に生活基盤を置くための施策を実施することにより定住促進を図り、集落の活性化及び人口減少抑制に資することを目的とする。		
具体的な施策内容	定住促進住宅設置場所（計8戸） ・本島側 家賃20千円 手安・油井・西古見 ・加化呂麻側 家賃15千円 薩川・花富・押角・於齊・芝 入居できる期間：最長12年間		

【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	17	事業	4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
10	005	修繕料				440		一般財源				440					
計						440	計						440				

<p>【評価】</p> <p>●令和2年度実績 全8戸中7戸に入居 定住促進住宅使用料 1,380千円(令和2年度回収率100%) これまで整備した当住宅に関しては、13世帯39名の方が利用し、定住者についても10世帯34人(定住率:87%)であった。 当住宅に関しては、地域提案型事業の空家利活用事業に重点を移したため、今後、新たに整備する予定は現況において「無し」である。</p>
--

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画	係名	企画振興係
----	----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域おこし協力隊事業		
施策の目的	都市圏などから本町へ移住し、集落の維持活性化に係る活動、地域行事に係る支援などを行いつつながら本町への定住・定着を図る事を目的とする。		
具体的な施策内容	地域協力活動(小林隊員R2.6月末まで配置、伊藤隊員R2.10月末まで配置) ・移住交流事業の支援 ・地域資源(観光・特産品)の発掘、振興 ・農林水産業の振興に係る支援 ・集落の生活環境維持に係る支援 ・高齢者の見守りに係る支援 ・地域行事に係る支援 ・集落の維持活性化に係る活動		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	3	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
7		報償費				1,600		一般財源				2,840					
10		需用費				208											
11		役務費				174											
13	14	家屋借上料				91											
13		使用料及び賃借料				220											
18		補助金				521											
26		公課費				26											
計						2,840	計						2,840				

【評価】

●R2年度は地域活性化活動として加計呂麻地区及び西方地区で活動を実施。加計呂麻地区においては農業支援を実施し、耕作放棄地再生、援農による農作物の生産拡大、ECサイトを立ち上げ地域の農作物等の販路拡大に貢献した。西方地区においては、集落民とのワークショップによる地域資源の再活性化や、イラストで町や暮らしの魅力を発信(SNS、広報紙)する周知広報を行った。両隊員共にICT支援員としても活動を行い、各小中学校を訪問しながら「学校のICT化の促進」に貢献した。現在2名共に協力隊は卒業したが、協力隊の時と同じ集落に居住しており、協力隊の目的である定住・定着という目的は達成している。今後も、地域貢献活動の効果を継続していく為、協力隊の時からの卒業後の計画や町としてのフォロー体制の構築などを進めていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域提案型事業(住民参加型事業)		
施策の目的	住民参画と協働により,安心して住みやすいまちづくりを推進するため取り組む事業に対して交付する。		
具体的な施策内容	交付上限 : 1集落・団体 300千円 (補助率:9/10以内) 採択事例 ①集落内の景観を保全するための美化作業 ②子育て支援 ③文化芸能遺産等保存伝承整備 ④地域産業活性化支援 ⑤観光・交流支援 など		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	002	地域提案型事業				2,149		一般財源				2,149					
		計				2,149		計				2,149					

【評価】

●令和2年度実績

14事業 交付決定合計額3,282千円

内 4事業 1,133千円が新型コロナウイルス感染症の影響により未実施(町へ戻入)

今後も継続して事業を実施し,各集落・団体等へ,より分かりやすい周知を心がけ,施策の目的に資する事業への活用を促進していくことで,集落の活性化等,持続可能な地域づくりに繋げていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	瀬戸内消防分署	係名	警防係(非常備)
----	---------	----	----------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	パネル水槽購入事業		
施策の目的	山郷地区の林野火災等において、簡易水槽を配備し消火水を確保することを目的とする。		
具体的な施策内容	パネル水槽購入 品質形状 TP-2500 2,500リットル 八角型 数量 1槽 配置場所 節子集落消防団倉庫		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節		費目名								
17	10	消防用資器材購入費				207		(一般財源)				207					
計						207	計						207				

【評価】

●山郷地区の消防力が向上し、山郷地区における火災時に消火活動、延焼防止活動を実施することが期待出来る。
 令和3年3月現在、消防団のパネル水槽は古仁屋地区・節子・久慈・猪鈍・薩川・請阿室・与路と町内各地に配備されている。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	瀬戸内消防分署	係名	警防係(非常備)
----	---------	----	----------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	消防団救助能力向上資機材緊急整備事業		
施策の目的	災害時における消防団のより効果的な救助活動を図るため、消防団への配備が進んでいない救助用資器材等の整備を促進することを目的とする。		
具体的な施策内容	救命胴衣購入 品質形状 オーシャンC-II型TYPE A 数量 60着 配置場所 1・2分団 8着 3分団 16着 4分団 10着 5分団 10着 6分団 16着 切創防止用保護衣購入 品質形状 プロテクトアスホンC-II E 数量 3着 配置場所 消防団詰所		

【経費内訳】

款	9	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	6	節	3	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
10	1	消耗品費				230	1	消防団救助能力向上資機材緊急整備事業				76					
10	1	消耗品費				37	1	消防団救助能力向上資機材緊急整備事業				12					
								(一般財源)				179					
		計				267		計				267					

【評価】

●救命胴衣を各分団に配備したことにより、台風や大雨時の消防団員の活動の安全性を高めることが出来、より効果的な救助活動を実施することが期待出来る。
また、切創防止用保護衣を配備したことにより、チェーンソーを用いた救助活動、災害活動時の安全性が向上し、より効果的な活動を実施することが期待出来る。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	危機管理係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	自衛隊との連携		
施策の目的	自衛隊との連携については、防災訓練などを通じて防災体制の強化を図りながら災害時における災害復旧支援体制の確立に努めることを目的とする。		
具体的な施策内容	台風来襲時に、自衛隊との連絡調整等を緊密に行い、警戒体制の強化に努めた。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
		必要経費なし							
		計	0			計	0		

【評価】

●R2については、防災訓練の実施は出来なかった。今後、平常時から連携を密に行いながら、毎年実施予定の防災訓練等を通じて、更に防災体制強化の確立に努めていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「チームせとうち」としての連携強化		
施策の目的	真の共生・協働によるまちづくりのため、町民・全国の郷友会・職員の連携強化を図る。		
具体的な施策内容	関西瀬戸内会役員との意見交換会		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額		細節	費目名									
8	3	普通旅費			14			一般財源					14				
		計			14			計					14				

【評価】

●令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、各郷友会総会や各集落豊年祭等が中止となった。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	包括連携協定に基づく新商品開発事業(キビ酢を活用したサプリメント開発)		
施策の目的	本町の重要な特産品である「キビ酢」を最大限に活かした新商品を開発し、さとうきびやキビ酢生産者の生産意欲の向上と生産量の確保・拡大を図る。		
具体的な施策内容	・近畿大学においてサトウキビを使ったキビ酢のサプリメント開発の打ち合わせを行う(R2.11.18) ・成分分析や販路開拓に向けた、より具体的な打ち合わせを「ア・ファーマ近大」と行う(R2.12.9)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	18	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名							
8		003_普通旅費				121			(一般財源)							121	
		計				121				計						121	

【評価】

●今年度は、本事業を行っていくための補助事業等(地方創生交付金、奄振など)がないか検討するとともに、健康に良いとか長寿の源とか、地元の言い伝えなどを集めるていく。ソフトカプセルになった際の販路や試作品をどの程度作ってもらうか検討する。また、キビ酢以外に取り込む成分(黒糖・タンカン・ゴマなど)を検討する。キビ酢の生産量を把握して年間どのくらいソフトカプセルを作ってもらうか試算し、試作品から本格商品販売まで外注先の選定を含め、本町として本事業をどのようにしていきたいのか流れを整理する。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【大学等と連携した特産品開発や地域振興】 農業創出緊急支援事業(推進事業)		
施策の目的	収益性の高い園芸品目を中心とした産地の振興を図るため、付加価値の高い農業生産の推進を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・営農技術の普及、定着のための取組 45回, 315人 ・新品種・新技術の導入及び実証 6回, 161人 ・流通、販売業者との連携による流通体制の合理化の検討 1回, 2人 ・生産者へのGAP手法の技術指導, 生産者、消費者への周知 3回, 195人 ・農産加工品の技術開発 2回, 25人 ・地域農産物や特産品開発情報の紹介, 産地消推進に対応する生産者 5回, 311人 ・施肥の技術検討, 有機農実証圃の設置及び有機農業者への技術指導 11回, 98人 ・省力化・高品質生産へ向けたスマート農業への取組 2回, 60人 		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	7	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額	細節	費目名			金額							
7		報償費			64	4	農業創出緊急支援事業補助金			1,898							
8		旅費			259												
10		需用費			888												
11		役務費			21		(一般財源)			951							
12		委託料			285												
13		使用料及び賃借料			253												
15		原材料費			1,079												
計					2,849	計					2,849						

【評価】

●本事業により園芸品目(重点振興品目)の技術定着や新技術等の実証, 将来性の高い品目の選定や普及等が推進され, 新規就農者や担い手等への栽培講習会の実施による人材育成についても図られた。また, ブランド化の推進や特産品等の販路開拓知名度向上, 安心安全な農業生産方式の推進, 食育地産地消, 有機農業の推進, スマート農業に関する周知等にも取組むことができた。次年度以降についても, 付加価値の高い園芸品目の振興を主軸に各種施策を展開し, 本町の農業振興を推進していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	農林課	係名	農政係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	【ふるさと納税】 ふるさと応援基金事業		
施策の目的	瀬戸内町ふるさと応援基金(ふるさと納税)に寄附していただいた方へ、本町特産品等を返礼することにより瀬戸内町を全国へPRするとともに、町内事業所の活性化を図る。		
具体的な施策内容	ふるさと納税専門サイトを利用し、寄附者増を図るとともに全国へ本町特産品等をPR。 ○業務委託:合同会社奄美せとうち地域公社 ○ふるさと納税サイト(ふるさとチョイス・さとふる・楽天・ANA)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	19	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)	
歳出内訳								歳入内訳					
節	細節	費目名		金額		細節		費目名		金額			
7		報償費		27,847				寄附金		76,307			
10		需用費		139				繰入金		32,644			
11		役務費		899									
12		委託料		12,148				(一般財源)		14,553			
13		使用料及び賃借料		6,164									
24		積立金		76,307									
計				123,504		計				123,504			

【評価】

●寄附金件数:3,302件(前年度4,706件)
 附額76,307,587円(前年度164,740,619円)

寄

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	産業立地係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	企業版ふるさと納税事業		
施策の目的	本町が実施する持続可能なまちづくりを目的とした様々な施策に対しご賛同いただき、また、企業版ふるさと納税を通じて応援くださる企業の皆様を募集する。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域再生計画の認定を受ける(R2.7)→町ホームページ・広報紙、内閣府のポータルサイト、鹿児島銀行の「ふるさと一番」、JTBの「ふるさとコネク」で募集を開始 【補助要件】 ・1回当たり10万円以上の寄附が対象・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取るとは禁止・本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外・寄附を行った企業は税制上の優遇措置等が受けられる 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳								
節	細節	費目名		金額	細節	費目名							
		(地域提案型事業へ充当)		300	002	(地方創生応援税制)企業版ふるさと応援寄附金		300					
		計		300		計		300					

【評価】

●企業版ふるさと納税を募集するために必要となる地域再生計画の認定をR2.7月に受けたので、町ホームページ及び広報紙で募集を開始した。その後、内閣府のポータルサイトや鹿児島銀行の「ふるさと一番」、また、JTBの「ふるさとコネク」でも募集を開始した。
 昨年度の納税は1件30万円であった。
 今年度は、企業の方がもっと納税しやすいよう取り組んでいくとともに、新たなプロジェクトを創設し、PRすることで、1件でも多く企業版ふるさと納税の獲得を図っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	SDGs社会への取組		
施策の目的	SDGsとは2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことである。2030年に向けて持続可能な社会実現のために国際社会が取り組む17の目標が設定されており、地球上の「誰一人取り残さない」ことを目的とする。		
具体的な施策内容	<p>①近畿大学(田中尚道)教授によるシンポジウム参加(せとうち商工会2F) ・古着を原料とした(ポリエステル繊維を主体にした)人口培地で、観葉植物アンスリウムを栽培</p> <p>②SDGsカードゲームに参加(物産館2F)</p> <p>③ジェンダー平等の観点から、研修会を開催(きゅら島交流館1F)</p> <p>④東京大学(小松)教授による「健康な海の森“藻場”の再生」へ向けた取組の講義参加</p> <p>⑤低炭素社会へ向けた取組として...</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな海洋資源の活用として、ブルーエコノミーの取組 ・カーボンオフセットへの取組(藻場育成) ・ワーケーション施設の電力確保を「水素発電システム」の導入で賄う <p>などの具現化へ向けた協議を進めている。</p>		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名	金額		
		必要経費なし							
		計	0			計			0

【評価】

●令和2年度においては、SDGs社会の実現へ向けた各種シンポジウム等への参加に係る周知等を、庁舎内職員のみでなく、広く住民の方へ広報できるよう、商工会等と協力し実施した。
 実施した各取組においては、関係課の職員のみでなく、その他一般職員や各方面の団体の方、町民の方等に参加いただき、意識の深化を図ることができた。
 令和3年度は、「瀬戸内町ゼロカーボンシティ宣言」を行い、再生可能エネルギーへの転換や、海洋資源の再生などの施策展開を検討していく。また、各事業に携わる職員一人ひとりがSDGs社会の実現へ向けた意識付けを図ることはもとより、多くの町民の方へ意識醸成を図れるよう、積極的に取り組んでいく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	男女共同参画事業		
施策の目的	町民一人ひとりが、個人としての尊厳が尊重されること、性別による差別的扱いを受けないこと及び家庭、地域、職場、学校その他社会のあらゆる活動において、個人として能力を発揮する機会が確保される社会の実現を目的として実施する。		
具体的な施策内容	①県・市町村男女共同参画行政担当者等研修会参加 担当係長×1名 ②奄美大島男女共同参画地域推進員学習会・交流会参加 地域推進員×2名 ③県男女共同参画地域推進員の委嘱式及び地域推進委員等連絡会議参加 地域推進員×2名 ④「困難を抱える女性の課題解決へ向けた男女共同参画研修会」の開催 ⑤広報誌に周知記事掲載(2カ月に1回)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	5	款	項	目	節	(単位:千円)
	3		1	8			2					(単位:千円)
歳出内訳						歳入内訳						
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				
7	008	講師謝金				10		一般財源				
8	003	普通旅費				165						
計						175	計					
							175					

【評価】

●令和2年度において、担当職員また、町で2名配置している男女共同参画地域推進員の各種研修会への参加により、法的定義や理想社会実現に向けての取組等に対する意識醸成を図ることができた。
 また、固定的役割分担意識やDVなどにより困難を抱える女性に対する、くらし・しごとサポート研修会を開催。民間、PTA、民生委員、社会福祉協議会など多くの参加をいただき、コロナ感染症対策を徹底しながら、講話・グループワーク・グラフィックレコードの実践などを実施。また地域女性連絡協議会の協力により「子どもサポート」も実施し、お子様連れの女性にも多くの参加をいただくことができた。(子どもサポート利用者14名)
 令和3年度においても、地域の実情、状況に応じ、最適な取組を実施していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	保健福祉課	係名	保健予防係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	DV被害者支援		
施策の目的	配偶者等からの暴力等から早急に被害者を保護及び避難させることで、被害の拡大を防ぐことを目的とする。		
具体的な施策内容	DV被害にあった方から相談があれば、保健師による相談内容の聞き取り、また警察や瀬戸内事務所と連携し、被害者の保護に努める。 避難の必要がある場合は、避難先の手配を行う。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
	節	細節	費目名	金額		細節	費目名		
			必要経費なし						
			計	0			計		0

【評価】

DV相談件数(虐待含む):5件
保健師による相談内容の聞き取りを行い、内容によっては警察の介入を含め、避難を促し被害の拡大を防いごことができた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	"我が事・丸ごと"支え愛事業「住まい部会」		
施策の目的	チームせとうち"我が事・丸ごと"支え愛事業に「住まい部会」を設置し、住宅確保要配慮者等に対し支援を実施することで、一人ひとりの「住まいの安心の確保」に繋げる。		
具体的な施策内容	<p>①6/3 (第1回庁内連携会議) →セーフティネット住宅に係る問題に対し、企画課・保健福祉課による協議実施</p> <p>②6/17 (第2回庁内連携会議) →町民生活課(児童母子係)も加え、DV対応について協議。協議内容については議事録を作成し、関係職員による共有事項とした。</p> <p>③8/7 (第1回住まい部会) →関係機関等、約40名の参加をいただき開催。庁内連携会議の報告また、町営住宅の状況、その他意見交換など実施。</p> <p>④8/14 (第8回"我が事・丸ごと"支え愛地域づくり推進会議へ参加)</p> <p>⑤令和3年度からの設置を目指し、「居住支援協議会」体制構築に向けた意見交換会を庁内関係職員また、県住宅政策室等から4名の参加により実施。</p> <p>⑥12/7 (第3回庁内連携会議) →保健福祉課・建設課・企画課により、DV案件に係る住宅確保について協議。DV被害者本人のみでなく、その関係者も含め「住宅確保要配慮者」となり得る案件であった。</p>		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
		必要経費なし															
計						0	計						0				

【評価】

●年間を通して、庁舎内連携した取り組みができたと思われる。
DV被害者など「住宅確保要配慮者」の定義について、また当案件については、緊急性や機密性があるため、関係職員の共通した意識付けが必要だと感じ、より良い連携を図ることに努めた。
R3以降については、更なる取組強化として、「居住支援協議会(主:保健福祉課)」の設置を目指し、空き家対策等も含めた事業として展開していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	女性活躍社会の実現		
施策の目的	多様な視点による新たな発想を入れ、活力ある社会を築くため、政策・方針決定過程への女性の参画拡大を推進する。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> 女性の働きやすい環境づくりとして、「瀬戸内町職員のハラスメントの防止に関する規程」の制定 女性職員のスキルアップのための女性職員研修の実施 国(環境省)、他団体(奄美群島広域事務組合)への女性職員出向 		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	3	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
8	3		日額旅費				730		一般財源				730				
			計				730		計				730				

【評価】

- 女性職員の係長への登用も降格願い等により役職に占める女性職員の割合が伸びない。
- 女性職員の意欲向上、キャリア形成の支援等により係長以上の役職に占める女性職員の割合増加を目指す。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分		会計名	
事業名	ワーク・ライフ・バランスの取組推進		
施策の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人当たり・一月当たりの平均超過勤務20時間以下 ・育児休業の取得率男性10%、女性100% ・年次有給休暇の取得日数16日以上 		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・超過勤務縮減を実現するために課内調整を行う。 ・同僚が休暇取得をしやすいよう、皆で協力して職場を支えていく意識を持つ。 ・育児に関連した行事への参加など年次休暇を積極的に取得させるよう努める。 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
		計		0		計			0

【評価】

- 育児休業取得については、制度の周知を図るも給与等に影響するため、男性職員の取得が進まない。
- 年次有給休暇の取得日数については、全職員年間5日間取得を最低基準とし、年次休暇の計画的な取得を図り、所属職員が相互にサポートすることに努める。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	職員の意識改革		
施策の目的	「瀬戸内町職員人材育成基本方針」に基づく目指すべき職員像の実現 (1)住民の立場に立って行動する職員(2)住民に信頼される豊かな人間性を有する職員 (3)効率性を意識した行財政運営を行う職員(4)新たな課題にチャレンジする職員		
具体的な 施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人事評価の人事管理への活用 ・人事評価研修(自治研修センター派遣4名) ・人事評価研修(評価者17名、被評価者61名) ・人事評価研修(オンライン4名) 		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	2	事業	1	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳							歳入内訳						
節	細節	費目名			金額		細節	費目名					
18	1	人事評価システム導入			1,724			一般財源			2,263		
7	1	人事評価研修(報酬)			329								
18	4	人事評価研修(特別旅費)			210								
計					2,263		計					2,263	

【評価】

●人事評価を人材育成ツールとして定着させるためには、評価者及び被評価者それぞれが制度を理解する必要があるため、人事評価研修を継続的に実施していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	人事行政係
----	-------

会計区分		会計名	
事業名	事務量の見直し		
施策の目的	<ul style="list-style-type: none"> 行政需要に応じた事業のスクラップ 超過勤務時間の改善 		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> 「瀬戸内町の組織及び事務分掌に関する規則」の一部改正 超過勤務時間縮減のために課内において事務の平準化 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名	金額		細節	費目名			
		必要経費なし							
		計	0			計			0

【評価】

●多様化・複雑化する住民のニーズや新たな行政課題が山積している中ではあるが、「瀬戸内町定員適正化計画」に基づく事務事業の見直し等により事務量に見合った適正な職員配置を図っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	人事行政係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	組織再編		
施策の目的	・新たな行政課題等へ対応することを目的とする。		
具体的な 施策内容	・交通政策問題、世界自然遺産登録への対応等のため、令和3年1月1日付けで組織再編を行った。 (旧)商工観光課、水産振興課 → (新)商工交通課、水産観光課 ※「世界自然遺産」関連業務は社会教育課から水産観光課へ移管。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額		細節	費目名					金額				
11	1	コードレス電話機			32			一般財源					32				
計					32		計					32					

【評価】

●「瀬戸内町事務改善審議会」により、組織、運営及び行政事務の合理化を図ることを目的として、町長の諮問又は職員の提案を審議し、新たな行政課題等へ対応していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	情報政策係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	広報紙の内容充実		
施策の目的	せとうち創生マニフェスト「情報発信の強化」の実現		
具体的な施策内容	行政情報等の発信		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
10	003	印刷製本費				2,666		一般会計				2,666					
		計				2,666		計				2,666					

【評価】

●チームせとうち(町民、役場職員、全国郷友会)協力のもと、充実した広報紙ができた。令和3年度も引き続き、内容の充実を図っていく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	情報政策係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	FM放送局の運営の見直し		
施策の目的	せとうち創生マニフェスト「情報発信の強化」の実現		
具体的な施策内容	町などの出来事(官民間わず)や、行政情報の発信		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳				
節	細節	費目名				金額	細節		費目名				
18	078	コミュニティFM放送事業運営費				3,800			一般財源				3,800
		計				3,800			計				3,800

【評価】

●令和2年度施政方針に基づき、令和2年10月にコミュニティFM放送局の運営事業者を公募。公募要領に基づく選定の結果、「(仮称)一般社団法人せとうちラジオ放送」が運営事業者として決定。これまで約10年にわたり、当該運営費を町補助金に100%依存、かつ放送法に抵触するような番組を流してきた民間放送事業者による経営に終止符を打つことができたのは大きな成果だと感じている。令和3年度からコミュニティFM放送局の運営は、制度上、当然である民間経営となる。民間ノウハウを活かし、町のさらなる振興、その他公共の福祉の増進に寄与してもらうことを期待したい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	港湾漁港係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻島ターミナル施設整備事業		
施策の目的	加計呂麻島の玄関口である瀬相集落に、新たにターミナル施設を整備し、地域住民や船舶利用者等の利便性、快適性の寄与に加えて、『観光・物流・交流』機能を備えた加計呂麻島の拠点施設として位置づけ、賑わいエリアの創出による島内の魅力発信の強化と物流拠点、住民サービスの充実による島民生活の安定と活力ある地域環境形成の再興を図り、人口流出の抑制と定住促進による移住者の増加に繋げることを目的としている。		
具体的な施策内容	翌年度に向けた、事業計画のスケジュール作成及び実施に関する補助事業の検討		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
		計		0		計			0

【評価】

●令和2年度は、事業計画のスケジュール等の調整に取り組んだところである。
 令和3年度は、施設の基本設計や建設予定地の調査等を行う予定としていることから、関係課と連携しながら円滑な取り組みができるよう努めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	情報政策係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	高度無線環境整備推進事業		
施策の目的	通信環境の地域間格差を解消し、瀬戸内町の地域情報化を推進するため、光ファイバ網を整備し、もって町民生活の利便性向上や地域活性化に資する。		
具体的な施策内容	加計呂麻島実久地区の光ブロードバンド情報通信基盤の整備		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	14	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額			細節	費目名				金額			
18	001	負担金				99,400				過疎対策事業債				66,200			
										一般財源				33,200			
		計				99,400				計				99,400			

【評価】

●当初整備計画のとおり、押角、勝能、諸数、生間、渡連、安脚場、諸鈍地区の光ブロードバンド情報通信基盤を整備できた。これ以外の地区の整備については、国二次補正の当該事業補助金+地方創生臨時交付金で整備中で、事業完了は令和3年度末を予定している。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	商工交通課	係名	船舶交通係
----	-------	----	-------

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	瀬戸内町離島住民運賃割引助成事業		
施策の目的	加計呂麻島に住民登録を有する住民の民生の安定と向上に資するため、住民の負担を軽減することを目的とする。		
具体的な施策内容	航路は「瀬相～古仁屋～生間」航路とする。 対象者は加計呂麻島に住民登録を有する住民。		

【経費内訳】

款	1	項	3	目	1	事業	(単位:千円)	款	3-2	項	1	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
		船舶費				3,604		船舶国庫補助金				1,802				
								船舶県補助金				901				
								町補助金				901				
		計				3,604		計				3,604				

【評価】

●今後も加計呂麻島民の負担の軽減することを目的とし、事業を維持していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業		
施策の目的	本町の中でも特に自然条件等が厳しい加計呂麻・請・与路島を対象として、産業の振興、生活基盤の整備、ソフト対策等住民生活に密着したきめ細かな諸事業を総合的に実施することにより、各島の活性化を図る。		
具体的な施策内容	<p>(1)産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 池地地区農道整備 於齊ビニールハウス整備 加計呂麻島セルフクレーン車配備 芝暗渠整備 クンマ海岸観光施設整備 <p>(2)生活基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸鈍ダイゴ並木樹勢回復事業 渡連飲用水対策 西阿室橋整備 須子茂道路整備 請阿室 道路整備 芝道路整備 諸鈍道路整備 秋徳離島住民生活センター整備 小中学校への非常用発電機整備(6校) 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
	節	細節	費目名	金額		細節	費目名		
			特定離島ふるさとおこし推進事業合計額	188,003			県支出金		142,187
							市町村負担		45,816
			計	188,003			計		188,003

【評価】

●R2年度は産業の振興5事業、生活基盤の整備9事業の合計14事業を行った。各事業共に必要性や緊急性が高い事業であり、加計呂麻・請・与路島の振興及び住民生活の改善に寄与するものとなった。R3年度においても15事業の実施が決まっている。今後も事業を継続する事により、各島の住民生活に密着した事業に取り組んでいく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)社会資本整備総合交付金事業		
施策の目的	本町は、台風襲来地帯であるなどの厳しい地理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のための災害に強い道路網を確立するとともに、近隣自治体や主要道路(国道・県道)へのアクセス強化や群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で暮らせる生活空間を形成する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公共事前設計業務委託(清水工区) 道路予備設計L=600m 交通量調査N=1.0日 ・道路改良(交付金)測量設計業務委託(薩川工区) 測量設計L=12m ・阿木名伊須蘇刈線 改良延長 L=28m(暫定) W=4.0(5.0m) 現場吹付法砕工A=571㎡ 排水工L=63.5m ・薩川突久線 改良延長 L=14.7m(暫定) W=4.0(5.0m) 現場吹付法砕工A=299㎡ 排水工L=33m ・秋徳佐知克線 <ul style="list-style-type: none"> ①改良延長 L=71m(暫定) W=4.0(5.0m) 補強土壁工L=18m(A=101㎡) ブロック積工A=67㎡ 現場吹付法砕工A=318㎡ 排水工L=95m 安全施設工L=37m ②改良延長 L=64.5m(暫定) W=4.0(5.0m) 補強土壁工A=99㎡ 現場吹付法砕工A=81㎡ 仮設モルタル吹付工A=357㎡ 排水工L=5m 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2	3	給料 一般職				8,553	1	社会資本整備交付金				94,900					
3		職員手当等				4,744		地方債				53,000					
4		共済費				5,165											
8	3	旅費				344											
10		需用費				1,789		(一般財源)				17,547					
11	1	役務費				1,082											
12	65	測量設計委託料				8,157											
13		使用料及び賃借料				2,371											
14		工事請負費				133,242											
計						165,447	計						165,447				

【評価】

●道路利用者への交通環境の配慮や、地域住民が安全で安心して利用できる道路空間の確保が図られ、更には、災害に強い道路網が確立できたことにより、地域住民の生活安定に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	防衛施設周辺環境整備事業検討費
事業名	防衛施設周辺環境整備事業検討費		
施策の目的	町道嘉徳支線は瀬戸内分屯地への進入路であり、一般車両と自衛隊車両との離合困難が発生しているため、離合解消する目的で道路整備を進めています。 令和2年度は、計画周辺の重要な動植物の調査を行い、事業着手前に環境に配慮すべき事項を把握し、整備に反映していく方針としている。		
具体的な施策内容	・公共事前環境調査業務委託(節子工区)		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	5	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
8	3	普通旅費				136		その他(分担金)				6,050					
12	139	設計業務委託料				6,050											
								(一般財源)				136					
		計				6,186		計				6,186					

【評価】

- 道路整備により、自衛隊基地車両との離合困難が解消でき道路利用者が安心安全な通行が確保される。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(道路環境整備)		
施策の目的	集落内における道路利用者の安全通行の確保及び集落内の住環境の改善を図る目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・西阿室地区 排水工 L=103m 床版工 N=1箇所 ・須子茂地区 舗装工 A=390㎡ 排水工 L=40m ・請阿室地区 舗装工 L=163.8m(A=467㎡) ・芝地区 舗装工 A=126㎡ 張コンクリート工 A=40㎡ 安全施設工 L=74m ・諸鈍地区 舗装工 A=374㎡ 安全施設工 L=172m 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	6	事業	1~5	(単位:千円)	款	15	項	2	目	10	節	5	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				48	1	道路環境整備事業費補助金				30,400					
14	1	025 道路環境整備(西阿室地区)				10,000											
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				48											
14	1	025 道路環境整備(須子茂地区)				5,000		(一般財源)				7,972					
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				180											
14	1	025 道路環境整備(請阿室地区)				10,000											
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				48											
14	1	025 道路環境整備(芝地区)				5,000											
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				48											
14	1	025 道路環境整備(諸鈍地区)				8,000											
計						38,372	計						38,372				

【評価】

●集落内の道路及び水路整備を実施したことにより、生活環境が改善され、地域住民の民生安定に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	辺地対策道路整備事業		
施策の目的	辺地対策事業費を導入し、地域社会資本の充実を図る目的としている。		
具体的な施策内容	・与路西黒間原線 舗装工A=207㎡ 排水工L=76m		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細	費目名				金額	細	費目名									
13	1	使用料及び賃借料(船舶借上料)				74		地方債				4,900					
14	1	105 (改良舗装)西黒間原線				4,900											
								(一般財源)				74					
		計				4,974		計				4,974					

【評価】

●車輛等の安全通行が確保されたことにより、地域の活性化が促進され民生安定の向上が図られた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	工務係
----	-----	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	(奄振)防災・安全交付金事業		
施策の目的	道路施設の計画的な点検・修繕による老朽化対策と、自然災害に対する事前防災・減災対策を行うことにより、道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、安心安全な道路交通環境を構築する目的としている。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路災害防除(交付金)測量設計業務委託(須子茂工区)嘉入阿多地線 測量設計L=120m ・道路災害防除(交付金)地質調査業務委託(須子茂工区)嘉入阿多地線 地質調査N=1箇所(L=14m) ・橋梁長寿命化修繕計画更新(補助金)業務委託 N=107橋 ・橋梁点検(補助金)業務委託 橋梁点検・診断N=30橋 ・橋梁補修(補助金)工事(栄橋)西阿室俵線 床版製作工L=3.6m(W=3.3m) 防護柵工L=7.2m 取付舗装工A=29㎡ ・道路災害防除(交付金)工事(於齊工区)諸鈍徳浜線 法面对策工L=54.5m 現場吹付法枠工A=445㎡ モルタル吹付工A=19㎡ 鉄筋挿入工N=86本 排水工L=86m 切土防護柵工A=168㎡ ・道路災害防除(交付金)工事(諸鈍工区)諸鈍徳浜線 ブロック積工A=100㎡ 舗装工A=46㎡ 安全施設工L=24m 		

【経費内訳】

款	8	項	2	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2	3	給料 一般職				4,863	4	防災・安全社会資本整備交付金				101,003					
3		職員手当等				2,636		地方債				41,800					
4		共済費				2,858											
8	3	旅費				595											
12	65	測量設計委託料				36,560		(一般財源)				12,951					
13		使用料及び賃借料				211											
14		工事請負費				107,730											
16	1	道路用地購入費				301											
計						155,754	計						155,754				

【評価】

●道路施設の老朽化対策及び事前防災・減災対策を行ったことにより、地域住民の安心安定的な生活に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	建設課	係名	森林土木係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	林道舗装事業(農山漁村地域整備交付金)		
施策の目的	森林資源の有効利用の向上を図り、森林の適正な管理・地域産業の振興と住民の生活向上を推進する。		
具体的な施策内容	・舗装事業 勝浦東線 舗装延長 L=371.0m W=4.0m ・舗装事業 古志線 舗装延長 L=224.0m W=4.0m		

【経費内訳】

款	6	項	2	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	2	(単位:千円)
									款	21	項	1	目	4	節	2	

歳出内訳				歳入内訳			
節	細節	費目名	金額	細節	費目名		
1	64	報酬	1,752	3	(奄振)林道整備整備事業費補助金		17,360
2	3	給料	3,653	2	(辺地債)林道舗装事業債		16,500
3		職員手当等	2,599				
4		共済費	2,353				
8		旅費	441				
10		需用費	354				
11	1	役務費	180				
12	11	委託費	269		(一般財源)		9,789
13		使用料及び賃借料	548				
14	1	工事請負費	31,500				
計			43,649	計			43,649

【評価】

●本工事の施工により、森林資源の有効利用の向上、森林の適切な管理・地域産業の振興と住民の生活向上に寄与できた。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	港湾漁港係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	加計呂麻港(俵地区)改修事業(社会資本整備総合交付金事業)		
施策の目的	加計呂麻島内における社会資本整備に必要な建設資材等の安定供給を目的とした。建設資材専用岸壁の整備を行う。		
具体的な施策内容	港湾整備 岸壁(-5.5m) ケーソン据付工 N=1函、裏込・裏埋工 V=3,623m ³ 、 護岸 捨石工 A=332m ² 、方塊据付工 N=18個		

【経費内訳】

款	8	項	4	目	2	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	5	節	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2		給料				7,146	001	(奄振)港湾改修事業費補助金				91,000					
3		職員手当等				3,794	001	(過疎債)港湾改修事業債(加計呂麻港)				43,000					
4		共済費				4,399		(一般財源)				13,878					
8		旅費				541											
10		需用費				415											
11		役務費				398											
13		使用料及び賃借料				1,085											
14		工事請負費				127,000											
16		公有財産購入費				2,500											
17		備品購入費				600											
計						147,878	計						147,878				

【評価】

●当該事業は、平成27年度より実施しており早期完成に向け各年取組んでいるところである。
 本年度は、計画どおり工事を進めることができた(進捗率:R1年度57.5%→R2年度70%)
 来年度についても、円滑な工事実施に努め、建設資材専用岸壁の早期完成が図られるよう努めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	港湾漁港係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	特定離島ふるさとおこし推進事業(漁港施設整備)		
施策の目的	加計呂麻島における芝地区の漁港施設(暗渠)は、建設後、数十年以上が経過しており、経年劣化や塩害等の影響により、暗渠内部の鉄筋腐食、コンクリート材の剥離が著しく酷く、施設の機能低下が認められ、施設の安全性が懸念されることから、修繕による施設の機能保全を図り、漁港施設利用者の安全確保を目的とする。		
具体的な施策内容	暗渠(ボックスカルバート)補修 N=1式		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	5	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	10	節	7	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名									
13		使用料及び賃借料			40		001	漁港施設整備事業費補助金			5,940						
14		工事請負費			7,425												
								(一般財源)			1,525						
計					7,465		計					7,465					

【評価】

●漁港施設の暗渠(ボックスカルバート)を修繕したことにより、施設の機能保全が図られ、施設利用者の安全を確保することができた。
 今後も、定期的に施設の点検等を実施しながら、施設管理の充実による円滑な施設利用促進に努めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課	係名	港湾漁港係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	水産基盤機能保全事業(久慈漁港)		
施策の目的	久慈地区の漁港施設は、建設後、数十年以上が経過しており、経年劣化による、物揚場のエプロン(コンクリート舗装)のひび割及び凹凸による水溜りが著しく酷く、機能低下が認められ、施設の安全性が懸念されることから、修繕による施設の機能保全を図り、漁港施設利用者の安全確保を目的とする。		
具体的な施策内容	エプロン舗装補修(コンクリート) 取付護岸箇所 A=21㎡、物揚場(-2.0m) A=199㎡		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	4	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		節	細節	費目名		金額							
8	003	旅費		219		001		漁港施設機能保全事業補助金		3,940							
10	001	需用費		134													
13	001	使用料及び賃借料		201				(一般財源)		1,539							
14	001	工事請負費		4,925													
計				5,479		計				5,479							

【評価】

●老朽化している漁港施設(エプロン)を修繕したことにより、施設の機能保全が図られ、施設利用者の安全を確保することができた。
今後も、定期的に施設の点検等を実施しながら、施設管理の充実による円滑な施設利用促進に努めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	水産観光課
----	-------

係名	港湾漁港係
----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	水産基盤機能保全事業(花天漁港)(R1→R2繰越)		
施策の目的	花天地区の漁港施設は、建設後、数十年以上が経過しており、経年劣化による、防波堤鋼管矢板の腐食や上部工のアルカリ骨材反応によるひび割れが著しく酷く、機能低下が認められ、施設の安全性が懸念されることから、修繕による施設の機能保全を図り、漁港施設利用者の安全確保を目的とする。		
具体的な施策内容	防波堤補修 電気防食取付工 N=36組、被覆防食 A=73㎡ コンクリート工 V=179㎡		

【経費内訳】

款	6	項	3	目	30	事業	1	(単位:千円)	款	14	項	2	目	31	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
14	001	工事請負費				55,000	001	漁港施設機能保全事業補助金				43,200					
							001	(過疎債)漁港施設機能保全事業				5,500					
								R1年度受入済 漁港施設機能保全事業補助金				6,300					
計						55,000	計						55,000				

【評価】

●老朽化している漁港施設(防波堤)を修繕したことにより、施設の機能保全が図られ、施設利用者の安全を確保することができた。
今後も、定期的に施設の点検等を実施しながら、施設管理の充実による円滑な施設利用促進に努めていきたい。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	財産管理課	係名	地籍調査係
----	-------	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地籍調査事業		
施策の目的	国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界、面積を正確に調査し、土地取引の円滑化や行政の効率化を図る。		
具体的な施策内容	調査面積 合計 2.49km ² (内訳 久慈 0.11km ² 、花天 1.53km ² 、於齊 0.50km ² 、西阿室 0.30km ² 、 嘉徳 0.05km ²)		

【経費内訳】

款	6	項	1	目	10	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	4	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
1	64	会計年度任用職員報酬				6,736	2	地籍調査事業費補助金				46,275					
3	8	期末手当(会計年度任用職員)				422											
4	17	社会保険料				1,062		(一般財源)				15,425					
7	25	地籍調査推進員報償費				56											
8		旅費				545											
10		需用費				1,748											
11		役務費				229											
12	66	地籍測量委託料				46,580											
12	209	伐採業務委託料				627											
13		使用料及び賃借料				2,136											
17	1	車両購入費				1,559											
計						61,700	計						61,700				

【評価】

●本事業を実施し、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界、面積等が正確に調査されることにより、(1)土地境界を巡るトラブルの未然防止 (2)公共事業の効率化及びコスト縮減 (3)災害復旧の迅速化等の効果が発揮されることが期待できる。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課	係名	財政係
----	-----	----	-----

会計区分		会計名	
事業名	既存の財源の増加と新たな財源の確保について		
施策の目的	事業に対する補助金等の確保に努める。 今後の大型事業や公共施設の維持管理に備えるため、基金の積立を行う。		
具体的な 施策内容	国・県の動向を見極めつつ関係機関と連携を図り、有利な補助金・交付金を活用し事業を行い、 一般財源を確保する。これにより今後、必要な基金の増加を図る。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
		計		0		計			0

【評価】

●財政調整基金は令和元年度に目標の15億円を確保。公共施設維持管理基金は令和2年度末で前年度から151百万円増の442百万円となった。

基金の積立を行うためには、各事業を補助金や交付金を有効に活用し一般財源を確保する必要がある。これまで奄振交付金や特定離島ふるさとおこし推進事業、防衛省周辺整備事業などの補助金・交付金を活用してきた実績がある。今後も、新規事業また既存の事業についても有利な補助金等の確保に努めながら予算編成を行う。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	財産管理課	係名	管財係
----	-------	----	-----

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	町有財産有効活用事業		
施策の目的	町有地において、未利用地を有効活用することにより、財源確保を目的とする。		
具体的な施策内容	町有地の未利用地の一部を駐車場として整備する。 重機による整地及び看板設置		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	4	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
12	181	看板制作業務委託				127		(一般財源)				291					
13	6	重機借上料				26											
15	30	碎石購入費				138											
計						291	計						291				

【評価】

令和2年度に町有地の未利用地の一部を整地し、一般車両が駐車できる区画を14整備した。
1事業体との5箇所の駐車場賃貸借契約結ぶこととなっている。
R3以降は、残りの区画について周知し本事業の継続することとなった。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	企画課	係名	企画振興係
----	-----	----	-------

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	第2期瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業		
施策の目的	国が策定した「基本方針」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的な考え方や政策5原則などを基に、瀬戸内町人口ビジョン(奄美大島人口ビジョン)を踏まえ、2020年度(令和2年度)を初年度とする5ヵ年の政策目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめる。		
具体的な施策内容	①「第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る評価・検証 ②「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定委員に報告 ③各課局長で組織する「創生本部」にて協議 ④産官学医民労士18名で組織する「策定委員」による協議を経て、令和2年8月策定		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節		費目名								
7	100	報償費(策定委員)				36		一般財源					36				
		計				36		計					36				

【評価】

●第1期総合戦略を踏まえ、各担当課での評価・検証を実施。基本目標等に係る実績を、各課局長で組織する「創生本部(6/16.第1回創生本部会議)」及び、町内の産官学医民労士で組織する「策定委員(6/19.第1回策定委員会)」に報告。

第2期総合戦略については、「パブリックコメント(6/24~7/8まで)」を実施の上、意見等をまとめ、「創生本部(7/14.第2回創生本部会議)」、また「策定委員(7/15.第2回策定委員会)」で論議を重ね、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」を「7/20.全員協議会」にて説明。

令和2年8月完成し、町ホームページ等で公開。策定については、多くの関係者と協議し、民間からの意見も反映させることが出来た。今後も、基本理念を踏まえ、PDCAサイクルの実施などで、効果的・効率的に各事業を実施していく。

令和2年度 主要施策の成果に関する調

課名	総務課
----	-----

係名	財政係
----	-----

会計区分		会計名	
事業名	持続可能な財政運営について		
施策の目的	地方創生と財政健全化をバランスよく推進できる持続可能な財政運営を目指す		
具体的な施策内容	本年度は、会計年度任用職員制度の開始に伴う人件費の増加や、し尿処理センターの立替え工事がピークとなる。そして、次なる大型プロジェクトの開始により、財政需要が拡大・多様化する中において、施策の見直しを行い、徹底した無駄の排除、事業の平準化を行う。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
	節	細節	費目名	金額		細節	費目名		
			必要経費なし						
			計	0			計		0

【評価】

●令和2年度については、当初予算編成時に予想できなかった新型コロナウイルス感染症への対応に関する事業が増となったが、地方創生臨時交付金を活用し対応することができた。
 今後もポストコロナを見据えながら、地域活性化につながる事業には重点的に投資しつつ、全体を平準化する予算編成を構築していく。